

2020 年度修士論文

MLB 中継動画を用いた英語教材の可能性

The possibility of English materials using MLB live coverage videos

早稲田大学 大学院スポーツ科学研究科

スポーツ科学専攻 トップスポーツマネジメントコース

5020A301 - 6

渥美 修一郎

Shuichiro Atsumi

研究指導教員：平田 竹男 教授

目次

第一章	はじめに	1
第一節	日本における英語教育の必修化と習い事	1
第一項	日本の義務教育における英語授業	1
第二項	小学校の英語必修化と教科化について	2
第三項	英語の習い事の関心の高まり	2
第四項	英語学習、学習意欲の継続について	4
第五項	日本における子供たちのスポーツ実施状況	5
第六項	子供たちの好きなスポーツ選手ランキング	6
第七項	子供のなりたい職業ランキング	7
第八項	2020 年度の大学入試制度改革	7
第九項	新たな学習ニーズ	8
第十項	日本の野球人気と MLB を用いた英語教材の可能性	8
第二節	研究の問題意識	9
第三節	先行研究	9
第四節	目的	10
第二章	研究方法	11
第一節	想定される主な英語学習者のニーズ把握	11
第一項	アンケートの対象	11
第二項	アンケートの内容と目的	11
第三項	分析方法	13
第四項	倫理的配慮	13
第二節	野球練習動画、MLB 中継動画、ハイライト動画の語彙調査	13
第一項	調査の方法	13
第二項	英語野球スクールの事前学習単語について	14
第三項	バッティング方法を紹介する動画	14
第四項	ピッチング方法を紹介する動画	14
第五項	内野守備練習の方法を紹介する動画	15
第六項	盗塁・走塁練習の方法を紹介する動画	16
第七項	調査の対象となった MLB 中継動画	16
第八項	調査の対象としたハイライト動画	16
第三節	MLB 中継動画を用いた教材の実証	17
第一項	野球フレーズクイズと野球英語クイズの対象	17
第二項	野球フレーズクイズの内容	17
第三項	野球英語クイズの内容	17
第四節	英単語の英語レベルについて	17

第一項	試合、練習、ハイライト動画で使われた英単語の英語レベルについて	17
第三章	結果	19
第一節	少年野球教室に参加する選手と保護者へのアンケート調査結果	19
第一項	回答者の属性について	19
第二項	野球少年に対する質問と回答	19
第三項	早稲田大学生へのアンケート	25
第四項	英語科教員へのアンケート	25
第二節	野球の練習動画で使われる英単語・フレーズ	26
第一項	バッティング練習にて使用された単語の分析	26
第二項	ピッチング練習にて使用された単語の分析	27
第三項	守備練習にて使用された単語の分析	27
第四項	走塁練習にて使用された単語の分析	28
第五項	バッティング、ピッチング、内野守備、盗塁・走塁練習で使われる英単語について	28
第三節	MLB 中継動画で使われる英単語の調査	32
第一項	MLB 一試合で使用された英単語の総数.....	32
第二項	頻出単語 300 語について	33
第三項	頻出の英語フレーズについて	36
第四節	YouTube で MLB 公式アカウントが公開している日本人が活躍した場面の中継について	38
第一項	使用された単語の分析	38
第五節	日本の野球で使われる野球英語用語の相違について	39
第一項	日本の野球解説で使われているカタカナ英語や和製英語について	39
第六節	練習動画、MLB 中継動画、ハイライト動画分析のまとめ	40
第七節	英語フレーズクイズについて	41
第一項	英語学習フレーズクイズの内容	41
第二項	英語フレーズクイズの結果	43
第八節	英語学習クイズ	43
第一項	英語学習クイズの内容	43
第四章	考察	47
第一節	MLB コンテンツを利用した英語学習教材のニーズ	47
第二節	MLB 中継動画の英語教材としての汎用性.....	47
第三節	MLB を用いた英語学習教材例.....	47
第四節	MLB を用いた英語学習教材を通じた MLB の普及.....	48
第五節	研究の限界と課題	49
第五章	結論	50

謝辭·····	51
参考文献·····	52

図表一覧

図 1	子供の習い事についての調査	3
図 2	現在行っている習い事がありますか。(複数回答可)	3
図 3	現在行っている習い事がありますか。(複数回答可)	4
図 4	英語が嫌いになった時期	4
図 5	英語の授業の理解度(小学 6 年生、中学 1 年生、中学 3 年生)	5
図 6	運動・スポーツ実施頻度群の年次推移(4 歳～11 歳：全体：性別)	6
図 7	好きなスポーツ選手ランキング男女総合 TOP10	6
図 8	小学 6 年生の「将来就きたい職業」トップ 10	7
図 9	大学入試センター試験と大学入学共通テストの比較	8
図 10	早稲田大学生 25 名：英語を学習する目的を教えてください(複数回答可)	25
図 11	平田(2017)による逆台形モデル	48
図 12	英語と野球を同時に学ぶプログラムがもたらす様々な効果	49
表 1	中学生・高校生の英語力	1
表 2	英語学習レベルについて	17
表 3	英検 5 級の基本動詞	18
表 4	英検 4 級の基本動詞	18
表 5	回答者の属性・小学 1～3 年生、小学 4～6 年生、中学 1～3 年生、保護者	19
表 6	野球を習い始めて何年が経つか	19
表 7	野球をもっと上手になりたいと思うか	20
表 8	野球と英語を同時に学ぶプログラムに参加したいか(参加させたいか)	20
表 9	MLB を観たことがあるか、またその方法は(複数回答可)	20
表 10	MLB をどのくらいの頻度で観るか	21
表 11	英語を話せるようになりたいか(なってもらいたい)	22
表 12	野球教室以外の習い事に参加しているか(複数回答可)	22
表 13	英語と野球を同時に学ぶプログラムはどのような内容であれば参加させたいか	23
表 14	英語と野球を同時に学ぶプログラムは何日間で実施されるのが適当か	23
表 15	保護者：英語と野球を同時に学ぶプログラム 2 泊 3 日の適切な価格はいくらか	23
表 16	保護者：英語と野球を同時に学ぶプログラムの会場と自宅との距離はどのくらいが適当か	24
表 17	保護者：MLB 選手や日本人メジャーリーガーの活躍に興味があるか	24
表 18	保護者自身は英語を話せる・使えるか	24
表 19	早稲田大学生 25 名：英語を上達したいと思いますか	25

表 20	英語教員 20 名：野球など海外スポーツを英語で視聴したことはありますか	25
表 21	英語教員 20 名：海外スポーツを英語で視聴することに興味はありますか	26
表 22	英語教員 20 名：海外スポーツ動画は英語の学習に効果的だと思いますか	26
表 23	バッティング練習に関わる主な英単語	26
表 24	ピッチング練習に関わる主な英単語	27
表 25	守備練習に関わる主な英単語	27
表 26	走塁練習に関わる主な英単語	28
表 27	野球の練習動画で使用された英単語数のまとめ	29
表 28	バッティング、ピッチング、内野守備、盗塁・走塁練習に関わる英単語 100 語	29
表 29	MLB 中継動画で使用された全単語数と全単語種類数のまとめ	32
表 30	2 時間 13 分 03 秒の海外野球試合動画内頻出単語 1 位から 100 位の単語	33
表 31	2 時間 13 分 03 秒の海外野球試合動画内頻出単語上位 101 位から 300 位の単語	34
表 32	野球の試合でシーンごとに使われる様々なフレーズ	36
表 33	日本の野球解説で使われるカタカナ英語 50 語と MLB で使われる英語との対比	38
表 34	練習動画、MLB 中継動画、YouTube 映像で使われた英単語数のまとめ	39
表 35	英語フレーズクイズの正答率	43

第一章 はじめに

第一節 日本における英語教育の必修化と習い事

第一項 日本の義務教育における英語授業

日本人は小学校から中学校の9年間を義務教育としている。2020年度より公立小学校において3年4年生に年間35時間、5年6年生で年間70時間の英語学習を実施している。中学校では2020年度の段階で1年間105時間、3年間で315時間の英語授業を実施している。よって義務教育期間中に525時間の英語学習時間が設けられている。高校から先は学校や地域によって異なるが、多くの学校が年間100時間から150時間の授業を実施するため、大学卒業時までにはほとんどの日本人は1,000時間近い英語授業を受講している。

それだけ多くの時間を英語学習に費やす一方、積極的に英語を話せない日本人も多いのは、日本で学ぶ英語は読み書き中心の勉強法で、話すための英語・英会話のトレーニングの圧倒的な不足が1つの原因となっている。

文部科学省が発表した2019年度の「英語教育実施状況調査」によると、第3期教育振興基本計画では、中学校卒業段階でCEFR A1レベル相当（英検3級合格レベル）以上を達成した中学生の割合50%、高等学校卒業段階でCEFR A2レベル（英検準2級合格レベル）相当以上を達成した高校生の割合50%を目標とする、としているが現状は表1の通り、CEFR A1レベル相当以上CEFR A1レベル相当以上を取得している生徒及び相当の英語力を有すると思われる生徒の割合は年々伸びているものの目標の50%に達していない。

高校生はCEFR A2レベル相当以上CEFR A2レベル相当以上を取得している生徒及び相当の英語力を有すると思われる生徒の割合は中学生と同じく50%に達していない。

表1 中学生・高校生の英語力
(%、中学生はCEFR A1、高校生はCEFR A2レベルを獲得している割合)

調査年度	中学生	高校生
2011	25.5	31.0
2012	31.2	31.0
2013	32.2	31.0
2014	34.6	31.9
2015	36.6	34.3
2016	36.1	36.4
2017	40.7	39.3
2018	42.6	40.2
2019	44.0	43.6

(出典) 文部科学省 令和元年度「英語教育実施状況調査」概要

第二項 小学校の英語必修化と教科化について

英語は、国際的共通語として最も中心的な役割を果たしており、コミュニケーションのツールとなっている。世界では英語を母語、公用語、準公用語とする人々が多い。21世紀を生き抜くためには、国際的共通語としての英語のコミュニケーション能力を身に付けることが不可欠である。文部科学省は「小学校における英語教育の現状と課題」(2010)において、TOEFL スコアがアジア諸国内で最下位に近く、日本人自身の一層の国際化及び国際社会で活躍する人材の養成のために、国家戦略として英語教育の充実を図る必要があるとしている(文部科学省, 小学校における英語教育の現状と課題, 2010)。

東海林(2016)によると、日本では1998年小学校の学習指導要領改訂により、2002年度から小学校において国際理解教育の一環として英語活動が導入されたが、目的は英語を教えるということではなく英語に慣れ親しむ・楽しむ時間であった。

2008年文部科学省は2011年度から小学校5・6年生を対象に外国語活動を必修化することを告示し、2011年度から外国語活動が必修化された。外国語活動とは週1回(年間35時間)、原則として英語を学ぶ授業で、あいさつ・買い物・遊びなど身近な場面を設定し、外国語を聞いたり話したりする活動を通してコミュニケーション能力の素地を養う内容である。

しかし2011年の必修化後もTOEFLスコアはアジア内で最下位近くにとどまる現状を重く見て、2013年5月教育再生実行会議が2020年の小学校5・6年生の外国語活動の教科化と3・4年生の必修化を提言した。それを受けて2017年3月に改訂された学習指導要領において2020年4月より小学3・4年生の必修化と5・6年生の教科化が決定する。

なお必修化はどの小学校でも必ず取り入れる必要があることを示し教科として成績などはつけられないが、教科化とは教科書が必要になり通知表に成績が表されることを示している。

第三項 英語の習い事の関心の高まり

「日常に支障がないレベル」で日本人が英語を使えるようになるには、約2,000～3,000時間が必要といわれている。しかし日本の学校教育においては小学生から大学生まで合計しても1,000時間程度である。よって学校外での英語学習の時間確保が必須となるが、中学校や高校に進むにつれて部活動などで学校外活動の時間はより確保しづらくなる。そのため小学生の段階で英語学習の習い事を始める家庭が増えている。

2020年度から全面实施される新学習指導要領では、小学校3・4年生での「外国語活動」の導入、小学校5・6年生での「英語」教科化が行われる。ただし英検で最も低い級である5級の合格定義が中学初級クラスとある通り、小学校で学ぶ英語内容は低いレベルであり、会話を楽しむ、英語に触れる、など抽象的な英語学習にとどまるのが現実である。

そこで早い段階での英検級取得や英語力習得を目指し、英語学習塾に通わせる家庭が増えている。株式会社イー・ラーニング研究所が実施した「年末年始の子どもの習い事アンケート

ート」で、2020 年に親が子どもにさせたい習い事の 1 位は「英会話スクール」となっている。

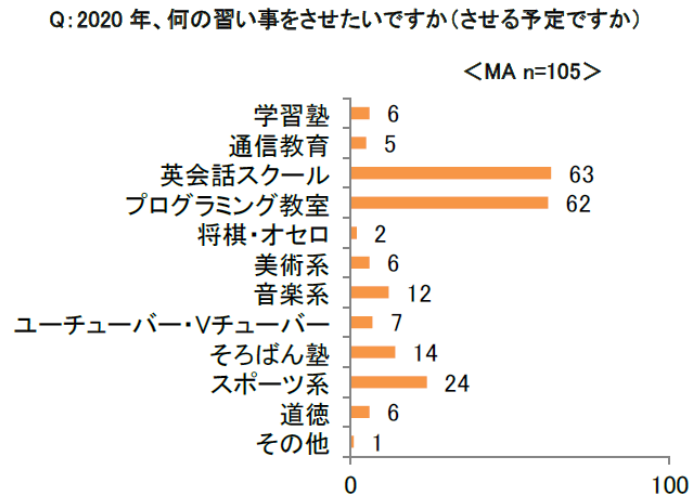


図 1 子供の習い事についての調査
(出典) 株式会社イー・ラーニング研究所

また学校教育総合研究所小学生白書 Web 版の英会話教室に関する 2019 年と 2020 年の調査結果を比較してみると、2019 年の 13.6%に対して 2020 年は 16.9%と英会話教室に通わせる家庭が増えていることがわかる。

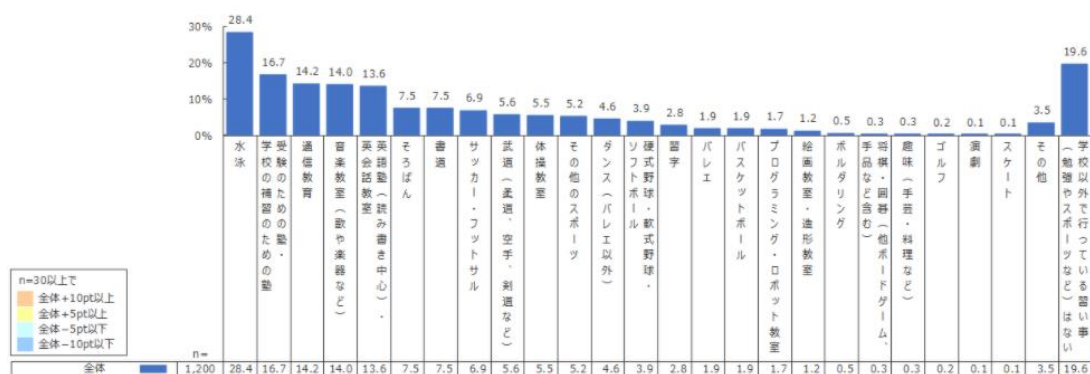


図 2 現在行っている習い事がありますか。(複数回答可)
(出典) 学校教育総合研究所 小学生白書 Web 版 (2019 年 8 月調査)

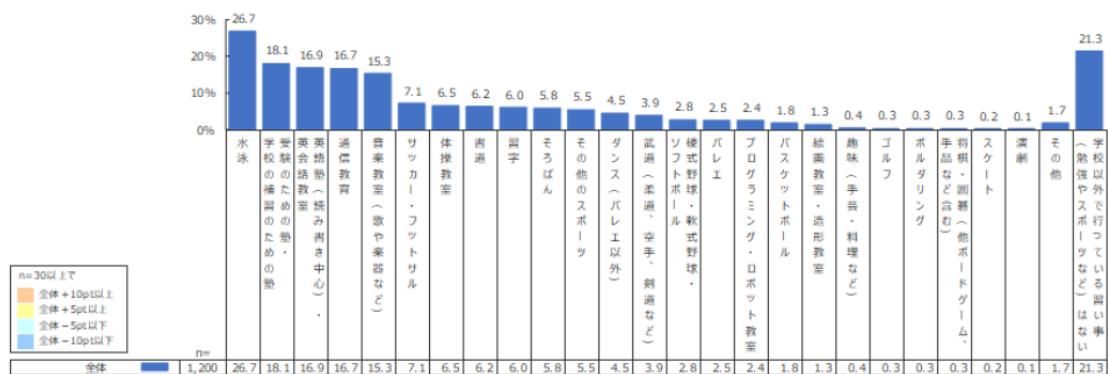


図 3 現在行っている習い事がありますか。(複数回答可)

(出典) 学校教育総合研究所 小学生白書 Web 版 (2020 年 8 月調査)

なお英語を学ばせる理由は必ずしも英検合格や試験対策に留まらない。図 1 で示されている通り英会話と同じく最も人気の高い習い事がプログラミング教室であるが、プログラミングには英語が必須である。つまり英語の学習は目的ではなく、手段へと変わりつつあるのである。

第四項 英語学習、学習意欲の継続について

英語学習は中学 2 年くらいに最初につまずくと言われている。ベネッセ教育研究所による中学 3 年生の英語学習に関する調査<2015-2018 継続調査>によると、日本人の多くが中学校 1 年生から 2 年生の前半にかけて英語が嫌いになってしまう傾向が強い。

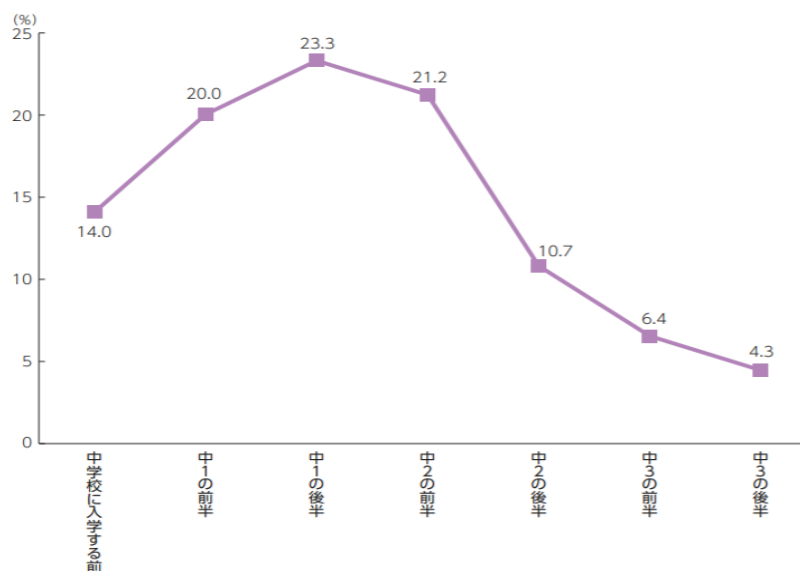


図 4 英語が嫌いになった時期

(出典) ベネッセ教育研究所

図 5 は学校における英語授業の理解度を調査したものである。小学 6 年生の段階でほとんどわかっている、という生徒は中学 3 年生までその数値はほとんど変化していなかった。同時に理解度が半分以下の生徒の数字もまた大きな変化を見せないことから、小学 6 年生の段階で英語授業が理解できないとなった生徒はそのまま中学 3 年生まで授業が理解できない状況が続く傾向があると想像される。

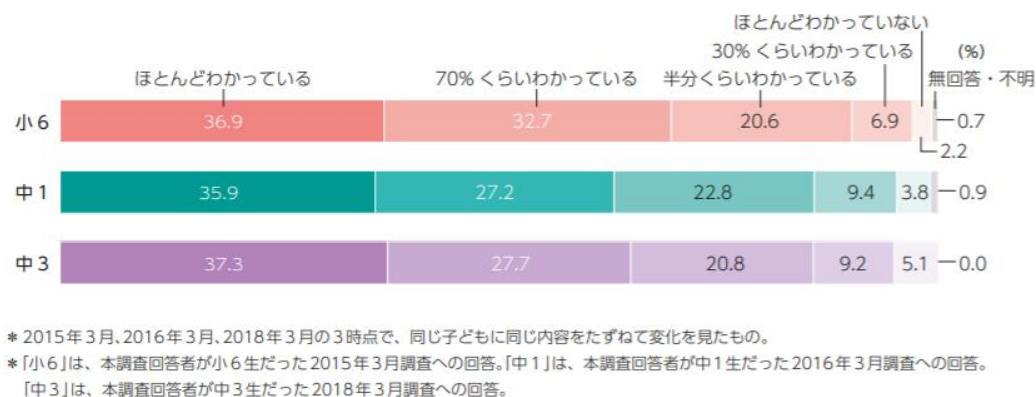


図 5 英語の授業の理解度（小学 6 年生、中学 1 年生、中学 3 年生）
 （出典）ベネッセ教育研究所

甲田ら（2006）の先行研究で英語学習の悩みは持続性とやる気の維持であることを指摘し、小学校英語に関する基本調査(2010)によると 9 割以上の保護者が小学校の英語教育に期待することとして「英語に対する抵抗感をなくすこと」を挙げていた。小学生の英語学習の方法として抵抗感無く楽しく学べる英語学習機会の提供が望ましいことが伺える。

第五項 日本における子供たちのスポーツ実施状況

週 7 回以上運動をするものを高頻度群、週 3 回以上 7 回未満を中頻度群、週 1 回以上 3 回未満を低頻度群、過去 1 年間に運動を全く運動・スポーツをしなかったものを非実施群と定義し、4 歳から 11 歳の運動傾向を調査したものが図 6 である。

高頻度群は男子のほうが多いが、男女ともに 2015 年から 2019 年にかけて高頻度群の割合は減り、中頻度群の割合が増えている傾向がみられる。これはスマートフォンや携帯ゲーム機の普及により子供たちが屋外で体を動かす機会が減っていることが最大の要因と考えられている（2019 年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」）。

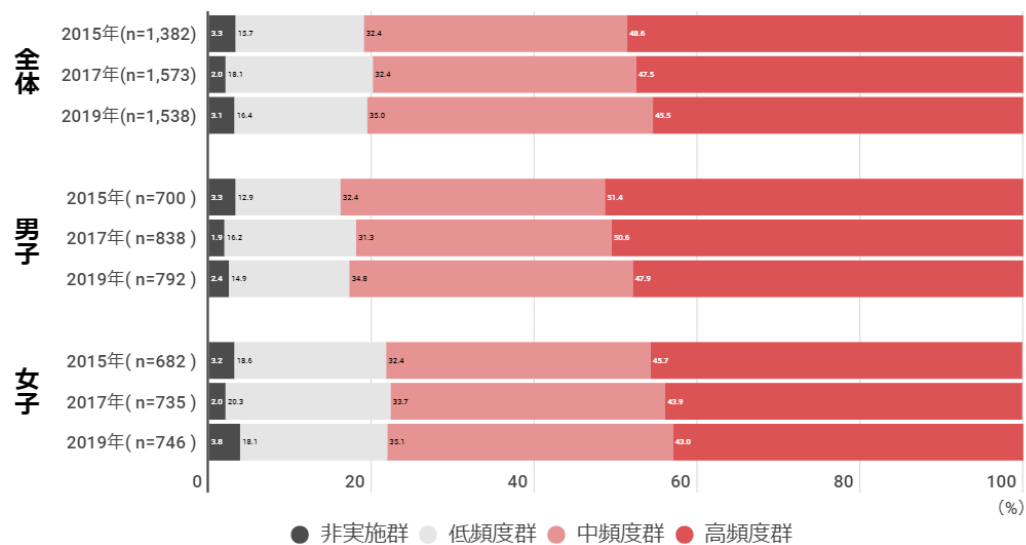


図 6 運動・スポーツ実施頻度群の年次推移（4歳～11歳：全体：性別）
（出典）笹川スポーツ財団「4～11歳のスポーツライフに関する調査」2019

第六項 子供たちの好きなスポーツ選手ランキング

株式会社バンダイが小学1年生から6年生、中学1年生から3年生の子供を持つ親（子供と一緒に回答できる方）900人を対象に実施した「小中学生のスポーツに関する意識調査（2019）」によると、体育の授業以外で行っているスポーツは2016年から2018年にかけて3年連続で一位水泳、二位サッカー、三位テニスであった。

一方好きなスポーツ選手は図7の通りであった。

男女総合TOP10 (n=900)			
1位	大谷翔平	(野球)	9.3%
2位	羽生結弦	(フィギュアスケート)	7.0%
3位	大坂なおみ	(テニス)	6.7%
4位	錦織圭	(テニス)	5.2%
5位	浅田真央	(フィギュアスケート)	5.0%
6位	八村塁	(バスケットボール)	4.3%
7位	池江璃花子	(水泳)	4.2%
8位	サニブラウン・ハキーム	(陸上)	3.3%
9位	久保建英	(サッカー)	3.1%
10位	本田圭佑	(サッカー)	2.7%

図 7 好きなスポーツ選手ランキング男女総合 TOP10
（出典）株式会社バンダイ 「小中学生のスポーツに関する意識調査」（2019）

野球は体育以外で行っているスポーツとしては四位あるいは五位であるが、スポーツとしての人気や注目度の高さがランキングに反映されている。なお 2016 年の全日本野球協会の調査によれば、日本の小中学生の野球人口は約 48 万人であり、2014 年実施の文部科学省学校基本調査全国による小中学生人口約 1,000 万人の 5%にあたる。

第七項 子供のなりたい職業ランキング

株式会社クラレが 2020 年に小学 6 年生に実施した「将来就きたい職業」アンケート結果（有効回答数男子と親 478 名）によると、小 6 男子が就きたい職業は図 8 の通り一位がスポーツ選手であり、16.7%という結果であった。ただしスポーツ選手の比率は 2007 年をピークに減少の傾向にある。

男の子 (n=478)		
順位 (前年順位)	職業	%
1 (1)	スポーツ選手	16.7
2 (3)	医師	6.5
3 (6)	大工・職人	5.4
4 (2)	研究者	5.2
5 (4)	エンジニア	4.4
6 (13)	警察官	3.8
7 (7)	会社員	3.3
8 (4)	ゲームクリエイター	3.1
8 (11)	建築家	3.1
10 (8)	教員	2.7
10 (13)	IT 関係	2.7

図 8 小学 6 年生の「将来就きたい職業」トップ 10
(出典) 株式会社クラレ 「将来就きたい職業」アンケート (2020)

第八項 2020 年度の大学入試制度改革

2020 年度より、大学入試センター試験に代わって大学入学共通テストが開始されることになり、大学入試共通テストにおいては書く・話すを加えた英語の 4 技能が評価される内容に変更された。ただし話す・書く力を測る試験は採点に手間と時間がかかるため、すでに多くの大学で入試に使われている民間試験、英検や GTEC、TOEIC、TOEFL など大学試験のスコアに反映させることを認定した。これにより今まで以上に英語民間試験の需要や対策のための教材、教室に対する需要が高まることになる。

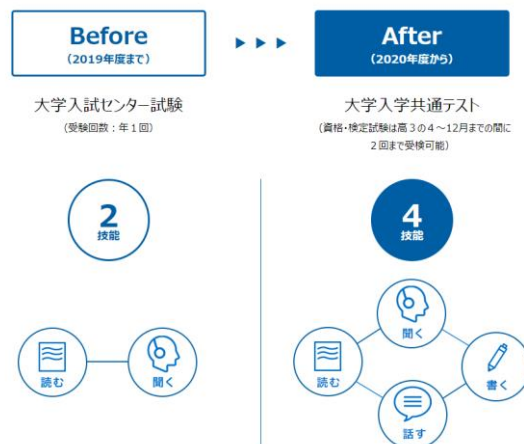


図 9 大学入試センター試験と大学入学共通テストの比較

(出典) 株式会社ベネッセ 大学入試が変わる！これからの英語で求められる力とは？
(2018)

第九項 新たな学習ニーズ

先に述べた公立小学校の英語学習必修化や大学入試制度改革、またインバウンド（訪日外国人）の人数が2009年から10年間で5倍に増え、2019年には3,000万人を超える規模に急速に拡大したことなどから、英語教育の必要性や関心が全世代で増加し多くの英語教材が提供されるようになっている。

矢野経済研究所の語学ビジネス総市場規模（主要14分野合計の推移）を見ると、オンライン英語サービスは増加の一途をたどっており、2017年度の110億円から2020年には200億円にまで市場規模を拡大させるとみられている。2019年から2020年にかけては留学斡旋事業など一部の分野で市場規模の落ち込みはあるものの、幼児や子供向けサービスは2017年から増加の一途をたどっており、子供から成人まで全世代で英語教育の必要性や関心が高まっていることがわかる。

第十項 日本の野球人気とMLBを用いた英語学習教材の可能性

近年楽しく英語を学ぶ教材として海外ドラマやキャラクターを用いた教材が普及しつつあるが、スポーツと用いた教材があまりない状況である。

小中学生の好きなスポーツ選手(2019,2020)の1位がMLBで活躍する大谷翔平選手であるように、子どもたちが憧れるMLBの映像を通じて英語を学ぶ機会があれば日本の野球少年や野球ファンが英語を抵抗感無く学ぶことができると考える。

スポーツに時間をかける子どもは英語学習などに費やす時間が減る。だがMLB中継動画を教材にすれば学習者は高い目的意識と学習の楽しさを感じる英語学習につながる可能性が広がり、持続性と学習効果の両方に期待ができると考えられる。

第二節 研究の問題意識

海外で活躍する選手がより多く出てくるために必要な要素が、純粋なスポーツ技術と英語力である。ただし若年からスポーツにほとんどの時間を割いてきたスポーツ選手は英語学習に後れをとっているケースが多い。現役選手として活躍しながら英語学習を行うことには大変な努力と時間を要する。

野球ファンにとっても同じである。日本の野球ファンが、メジャーリーグに興味を持ちより理解を深めたいという思いは当然である。日本人選手の活躍でダイジェストや注目度の高い試合は地上波でも見られるようになったが、日本人選手が関わっていないチームの情報は英語でしか手に入らない。英語を理解できない、英語が苦手という意識から MLB に興味があっても一歩を踏み出せない、という日本人は多数いるはずである。

前述したとおり日本人の大多数が英語を苦手と考えており、事実日本人の英語力は他国に比べて低い。しかし小学生の英語必修化をはじめ日本国内で英語の必要性和学習意欲は日を追うごとに増している。野球に真剣に取り組む少年たちにとっても将来 MLB で活躍するためには英語力は必須であり、また英語が理解できればよりレベルが高い MLB の試合や練習方法を動画を利用して学ぶことが可能になり、今まで英語を理由に回避してきた MLB の試合や練習方法を身に付けることができる。つまり、英語を学ぶことは野球技術の向上と一本の線につながっている。

最も英語は即身につくものではないし、MLB の試合を完全に理解できる英語力は相当な英語力を必要とする。だが、MLB の試合で使われる英語を詳しく分析すると、実は英単語のほとんどが中学生までに学んだ英語であり、小学生にとっても教科書に出てくる英単語が多く使われていることに気づく。また野球に関する英語フレーズは定まっており、カギとなる単語やフレーズを集中して事前学習をし、動画を利用して英語耳に慣らしておけばわずかな英語学習で MLB 動画や練習動画を理解することが可能であると筆者は考えている。

同時に MLB 中継動画を英語教材として使用することで、幅広い年齢層や男女にかかわらず MLB の魅力を広めることができる。またスポーツ（趣味や趣向）に沿った英語学習であれば、学習の意欲を増し、英語学習に着手する人口が増え、日本人の英語力向上に一役を担うことができると考えてこの研究に着手した。

第三節 先行研究

大原（2001）は研究で MLB 中継動画を英語で聞くことは、臨場感が増すとともに、英語のリスニングの勉強になると論じている。岡部ら（2009）は英語と思われていたカタカナの野球用語が実は和製英語であり、表現法の違いの理解が必要であるなどの発表を行っている。

しかし日本の野球解説で使われるカタカナ英語と MLB で使われる英語の比較や、MLB の英語を利用した学習方法を提唱する論文はあるが、MLB 動画を野球の学習に取り入れた研究は見当たらない。英語と野球を同時に学ぶプログラムと MLB 中継動画を利用した

英語学習教材により MLB の人気を上げ、英語学習、野球技術習得、MLB 人気の普及
いずれにもつながることを検証していきたい。

第四節 目的

本研究は、MLB 中継動画を用いた英語教材の可能性について明らかにすることを目的とする。

第二章 研究方法

本研究の目的を達成する為に次の調査を行った。英語と野球を同時に学ぶプログラムを実施した場合の野球少年及び保護者に対する興味・感心を調査し、MLB 中継動画や野球練習動画、ハイライト動画で野球を実施する際に使われる単語やフレーズの内容及び難易度の調査を行い、その結果に従い効率的かつ容易な英語学習方法及び教材の作成のデータを研究した。

第一節 想定される主な英語学習者のニーズ把握

第一項 アンケートの対象

本論では3つのアンケートを実施した。

一つ目は英語と野球を同時に学ぶプログラムや MLB の視聴状況を確認するためのアンケートで、対象は都内を中心とした野球教室に参加する5チーム、選手73人とその保護者104名であった。教室に通う子供をさらに小学1年生～3年生、小学4年生～6年生、中学1年生～3年生、保護者と4つの属性に分け、それぞれにアンケートを実施した。

2つ目のアンケートは英語学習の目的に関するアンケートは早稲田大学生25名（男性18名女性7名）に対して実施した。

3つ目のアンケートは都内の中高3校の英語教員20名（男性10名女性10名）に対して、海外スポーツに関するアンケートを実施した。

第二項 アンケートの内容と目的

1) 少年野球教室に参加する選手と保護者へのアンケートの内容と目的

本アンケートを実施する目的は、野球教室に通う選手たちとその保護者がどのような目的で野球教室に通わせているのか、英語と野球を同時に学ぶプログラムが行われるとしたらその実施に興味があるか、適当な費用や日程は何かを探ることであった。同時に野球教室に通う選手や家庭は野球に対してどのくらい高い興味を示しているか、そのグループにおいて MLB の人気はどれほどか、どのくらいの頻度で MLB が視聴されているのかを探り、MLB の日本における人気を検証した。

選手には野球教室の満足度や MLB に関する関心を確認するための質問、保護者には英語と野球を同時に学ぶプログラムへの興味、興味がある場合はその費用などについての質問、さらには子供を野球教室に通わせる目的や MLB への関心、英語教育への関心などを問う質問を Google Form を利用してそれぞれの属性に対して6問から10問の質問を行った。

保護者に対しては質問の回答により枝分かれをするため、最大で10問、短い場合は6問を回答してもらった。

小学1年生から中学3年生の選手たちへの質問は以下の7問である。

1. 野球を始めて何年が経つのか
2. 野球をもっと上手になりたいか
3. 英語と野球を同時に学ぶプログラムがあれば参加してみたいか
4. これまでに MLB を観たことがあるか
5. MLB をどのくらいの頻度で観るのか
6. 英語を話せるようになりたいか
7. 野球以外に習い事を行っているか

保護者に対する質問は以下 10 問であった（ただし質問 1 で否定回答となった場合は質問 5 に飛ぶため、最大 10 問もしくは 6 問の問いであった）。

1. 自分の子供を今の野球教室に加えて英語と野球を同時に学ぶプログラムがあれば参加させたいか
2. どのようなプログラムだと参加させたいか
3. 英語と野球を同時に学ぶプログラムが実施される場合、最も適当と思われる日数は何日か
4. 英語と野球を同時に学ぶプログラムが 2 泊 3 日で実施される場合、最も適当と思われる金額はいくらか
5. 英語と野球を同時に学ぶプログラムが実施される場合、会場までの（自宅からの）距離は何時間までなら参加したいか
6. MLB 選手や日本人メジャーリーガーに興味があるか
7. 子供には将来英語を話せるようになってもらいたいか
8. これまでに MLB を観たことがあるか、またその方法は何か
9. MLB はどのくらいの頻度で観るか
10. 保護者自身は英語を話す・使うことが出来るか

2) 設問の意図について

日本の野球教室に通う小学 1 年生から 3 年生、小学 4 年生から 6 年生、中学 1 年生から 3 年生、保護者と 4 つの属性に対するアンケートを実施したが、質問の意図を大別すると以下を明らかにすることが目的であった。

- a. 選手や保護者たちの野球上達や将来に対する意識の高さ
- b. MLB への意識や人気調査
- c. 英語と野球を同時に学ぶプログラム参加への意識調査
- d. 英語と野球を同時に学ぶプログラム実施における費用や日程の調査

3) 大学生へのアンケートの内容と目的

早稲田大学学生 25 名を対象とした英語学習態度を明らかにすることを目的としたアンケートは以下の 2 点を問うた。

- a. 英語を上達したいと思うか
- b. 英語を学習する目的は何か

大学生が英語学習にどのような意識で臨んでいるのか、またどのような目的で英語を学習するのかを確認した。

4) 英語教員へのアンケートの内容

英語教員 20 名には海外スポーツに関する興味や英語教育と関連付けられるかどうかについて質問をしたが、その狙いは英語教育のプロが以下の内容をどう考えているのかを確認することだった。

- a. 英語教員が海外スポーツを英語で視聴した経験があるか
- b. 海外スポーツの視聴に興味があるか
- c. 海外スポーツを英語で観ることは英語学習に効果があると思うか

第三項 分析方法

アンケートは Google Form を利用して実施したが、その回答結果を小学生、中学生、保護者と属性ごとに分けた。各属性における野球の上達に向けた意識や将来の英語教育、MLB や英語と野球を同時に学ぶプログラムへの意識を子供の立場と親の立場の両面で比較した。

第四項 倫理的配慮

アンケートは筆者の友人を介して都内を中心に行われている 8 つの野球教室に参加する選手とその保護者に対して実施した。アンケート実施の前に筆者の立場とアンケートの狙い、目的を明確に示した。

回答者の氏名、性別、所属団体等はアンケート内では問わず、個人情報に類する質問は最初の質問、小学 1 年生から 3 年生、小学 4 年生から 6 年生、中学 1 年生から 3 年生、保護者、どれに当てはまるか、という質問のみであった。

第二節 野球練習動画、MLB 中継動画、ハイライト動画の語彙調査

第一項 調査の方法

野球練習動画、MLB 中継動画、YouTube 映像にある日本人 MLB プレーヤーの活躍場面で使われる英単語をトランスクリプトし、頻出単語を整理した。どのような単語が最も使わ

れているのか、またそれらの単語の英語学習レベルを調査した。また日本の野球で使われる野球英語用語の相互調査を行った。

本調査においては、MLB 中継動画におけるアナウンサーの英語を聞き取り理解するためにはどのような英単語を身に付け、それらの英単語の英語レベルはどれほどであるのかを調べることにあった。また日本の野球で使われるカタカナで表現される野球用語と MLB で使われる英語を比較し、その相違を明確にした。

第二項 英語野球スクールの事前学習単語について

野球スクールは英語で行われるが、スクール参加以前に野球で使われる英単語を中心に事前に学習ができれば選手たちはスムーズに参加できる。

バッティング、ピッチング、守備、走塁それぞれの練習方法を英語で指導する動画において使われるすべての単語を書き取り、その頻出単語を調査した。

第三項 バッティング方法を紹介する動画

以下の動画を調査の対象とした。

<https://www.youtube.com/watch?v=tsZGog9xn5Y&feature=youtu.be>

動画名： How to Improve your Hitting with Baseball Pro Tony Gwynn

著作者： SportskoolPlus

公開日： 2013/05/02

再生時間： 15:33

プラットフォーム： You Tube

<動画内で指導を行っていた選手の経歴>

アンソニー・キース・グウィン (Anthony Keith "Tony" Gwynn)

1960 年 5 月 9 日 - 2014 年 6 月 16 日 (故人)

- ・アメリカ合衆国カリフォルニア州ロサンゼルス出身
- ・1981 年 サンディエゴ・パドレスと MLB 契約、2001 年まで 20 年間パドレスに在籍
- ・1982 年 MLB デビュー。54 試合に出場、打率.289 を記録
- ・1984 年 打率.351 で首位打者、213 安打で球団史上初の 200 安打達成
- ・1997 年 打率.372 で 4 年連続首位打者
- ・1999 年 MLB 史上 22 人目の 3,000 本安打を達成
- ・2001 年 通算打率.338、通算 3,141 安打の記録を残して現役を引退
- ・引退後はサンディエゴ州立大学野球部の監督などを務めた

第四項 ピッチング方法を紹介する動画

<https://www.youtube.com/watch?v=Hg4x1RkPMxQ>

動画名： Top 10 Pitching Drills To Develop The Perfect Pitching Mechanics [Top 10 Thursday Ep.1]

著作者： YouGoProBaseball

公開日： 2017/04/06

再生時間： 11:45

プラットフォーム： You Tube

動画内で指導を行っていた選手の経歴

ジョン・マデン (John Madden)

1982 年 12 月 2 日生まれ

2005 年 MLB サンディエゴ・パドレスにてプロ入り、2009 年引退

- ・現役時代はポートランド、バーミンガムなど AAA リーグのチームを含め 6 つのチームに移籍。通算 7 勝を挙げた。
- ・引退後 YouGoProBaseball にてピッチングを中心とした動画を数多く紹介。動画内において細かくパートを分けて丁寧に説明する内容が人気を博し、現在はチャンネル登録者数 19 万人、動画の視聴回数も 24 万回を超える、野球動画において最も人気のあるチャンネルの一つを運営していた。

第五項 内野守備練習の方法を紹介する動画

以下の動画を調査の対象とした。

<https://www.youtube.com/watch?v=bda0sQy7OIc>

動画名： Top 10 Infield Drills for Baseball Players of ALL Ages & Skill Level

著作者： YouGoProBaseball

公開日： 2019/10/27

再生時間： 10:17

プラットフォーム： You Tube

<動画内で指導を行っていた選手の経歴>

マシュー・アントニオ・アントネッリ (Matthew Antonio Antonelli)

1985 年 4 月 8 日生まれ

- ・2006 年 サンディエゴ・パドレスにドラフトで選出された二塁手、2008 年までパドレスに在籍、2013 年に現役を引退
- ・2007 年 未成年者の中で最高の二塁手候補に選ばれた
- ・2008 年 サンディエゴ・パドレスにて MLB デビュー
- ・2008 年 7 本のヒット、1 本のホームランの成績を残し同年にフリーエージェントとなり移籍
- ・その後マイナーリーグや AAA リーグを経て、2013 年に現役を引退

- ・引退後はコーチとして YouTube チャンネル、Antonelli Baseball を開設。打撃、投球、走塁など野球に関わる技術やコツ、精神面に至るまで丁寧に解説することで人気を博し、15 万 7 千人の会員、3,100 万回を超える視聴回数を得る人気コンテンツとなっていた。

第六項 盗塁・走塁練習の方法を紹介する動画

以下の動画を調査の対象とした。

<https://www.youtube.com/watch?v=U6pqDnW4To4>

動画名：Base Running Like A Pro! - #2 (1st to 2nd) - By Winning Baseball

著作者：Trent Mongero

再生時間：18:32

プラットフォーム： You Tube

<動画内で指導を行っていた選手の経歴>

トレント・モンゲロー (Trent Mongero)

- ・現役時代は 1989 年にアトランタ・ブレーブスの下部組織に所属
- ・引退後はコーチ業に専念
- ・アメリカの高校野球コーチとして年間最優秀コーチに 2 回選出された
- ・高校野球のコーチとして 500 勝に近づく実績を残した
- ・Winning Baseball のタイトルで本や DVD を発行、人気を得た

第七項 調査の対象となった MLB 中継動画

<https://www.youtube.com/watch?v=c3A37DqFtdg&t=2342s>

動画名： Seattle Mariners vs New York Yankees - May 6, 2019 - Regular Season 2019 - MLB
- Full Game

著作者： MLB's Treasure Chest

公開日： 2020/05/22

再生時間： 2:13:03

プラットフォーム： You Tube

上記動画内で使用されるすべての英単語の使用回数や、使用された回数ごとにそれらを並び替えた表を作成し、使用された回数が多い順に 300 語を書き出した。動画内で使われていた英語の構文やフレーズなどをシーンごとにまとめた表を作成し、日本の野球で使われるカタカナ表記される英単語と MLB で使われる英語との対比表を作成した。

第八項 調査の対象としたハイライト動画

https://www.youtube.com/watch?v=fNt_HyBZLSU

動画名： Shohei Ohtani | 2019 Highlights

著作者： Sports Productions,

公開日： 2019/09/14

再生時間： 06:44

プラットフォーム： You Tube

動画で紹介された選手と主な内容

大谷翔平選手

1994 年 7 月 5 日生まれ

- ・花巻東高校出身、2013 年に北海道日本ハムファイターズに入団
- ・2017 年 ロサンゼルス・エンゼルスと契約合意
- ・2018 年 MLB デビュー。メジャー史上初の「10 登板、20 本塁打、10 盗塁」を達成
- ・2019 年 6 月 13 日のタンパベイ・レイズ戦でサイクルヒットを達成した

第三節 MLB 中継動画を用いた教材の実証

第一項 野球フレーズクイズと野球英語クイズの対象

対象は中学校と高等学校の生徒 20 名、大学生 12 名、成人 10 名であった。

第二項 野球フレーズクイズの内容

第二節第八項で使ったハイライト動画（6 分 44 秒）をテキスト化したものから、野球に関わるフレーズや中継を理解するうえで重要な単語を空欄にしたものを用意し、対象者が実際に空欄の内容を書き込み、その正答率を確認した。

第三項 野球英語クイズの内容

独自に作成した野球英語クイズの問題は単語穴埋め問題が 10 問、熟語スペル問題が 10 問、センテンス 5 択問題が 5 問である。

第四節 英単語の英語レベルについて

第一項 試合、練習、ハイライト動画で使われた英単語の英語レベルについて

1) 英語の学習レベルについて

ウェブリオ株式会社が運営する、日本語圏向けの統合型オンライン百科事典サイト Weblio は英単語を英語学習レベルごとに分類している。最も優しい英語レベル 1 は中学以上の水準と定義し、英検合格レベルは 3 級以上としている。

表 2 英語学習レベルについて

英語レベル	学校レベル	英検合格レベル	TOEIC 換算
1	中学以上の水準	3 級以上	220 点以上

2	高校 1 年生以上の水準	準 2 級以上	350 点以上
3	高校 2 年生以上の水準	準 2 級以上	470 点以上
4	高校 3 年生以上の水準	2 級以上	470 点以上
5	大学以上の水準	2 級以上	600 点以上

※英語レベルの設定はウェブリオ株式会社が運営する統合型オンライン百科事典サイト、Weblio（ウェブリオ）のデータを基に作成

2) 小学 3 年生と小学 6 年生の英語レベルについて

文部科学省は小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック内において、小学校外国語教育の目標を小学 3 年生と 4 年生は外国語活動、5 年生と 6 年生は外国語、に分類している。外国語活動の目標は「ゆっくりはっきりと話された際に、自分のことや身の回りの物を表す簡単な語句を聞き取り」ができたり、「身近で簡単な事柄に関する基本的な表現の意味が分かるようにする」ことであり、国語や算数などの教科ではなく、単語の暗記などは行わず英語を耳で聞き、発音をして、英語に慣れることを最大の目的としている。代表的な教科書は Let's Try（文部科学省発行）で、ゲームや歌などのアクティビティを中心としている。英単語に関しては数字、色、形、運動、スポーツ、体の部分名称、果物、野菜、食べ物、動物、アルファベットの大文字、小文字、形容詞などを学習する。

一方小学 5 年生と 6 年生が扱う外国語は教科として定義され、We can!（文部科学省発行）あるいは We Can!を基礎に作成された教科書を中心に学習をする。

本論では小学 3 年生を英検 5 級レベル、小学 6 年生を英検 4 級レベルと仮に定義し、それぞれの英検級における代表的な動詞を 30 語ずつ挙げた。

表 3 英検 5 級の基本動詞

Turn	Walk	Sing	Speak	Stop	Study	Eat	Get
Jump	Like	Look	Make	Play	Practice	Put	Read
Run	See	Sing	Speak	Stop	Study	Swim	Teach
Turn	Walk	Want	Wash	Watch	Like		

表 4 英検 4 級の基本動詞

Check	Leave	Meet	Ride	Call	Thank	Show	Find
Finish	Bring	Answer	Say	Wear	Hear	Send	Hope
Worry	Catch	Fall	Forget	Join	Remember	Change	Win
Carry	Feel	Keep	Arrive	Drop	Lose		

第三章 結果

第一節 少年野球教室に参加する選手と保護者へのアンケート調査結果

第一項 回答者の属性について

少年野球教室に通う小学 1 年生～中学 3 年生およびその保護者に対してアンケートを実施した。有効回答は小学 1 年生～3 年生が 5 件、小学 4 年生～6 年生が 10 件、中学 1 年生～3 年生が 58 件、保護者は 104 件であった。

表 5 回答者の属性・小学 1～3 年生、小学 4～6 年生、中学 1～3 年生、保護者

回答内容	人数	割合
小学 1 年生から 3 年生	5	2.8%
小学 4 年生から 6 年生	10	5.6%
中学 1 年生から 3 年生	58	32.8%
保護者	104	58.8%
合計	177	100%

第二項 野球少年に対する質問と回答

野球少年 73 名に対し、次の 7 つの質問を実施した。一部質問には保護者にも回答してもらっている。それぞれの質問内容と回答結果は以下であった。

質問 1 野球を習い始めて何年が経つか？

表 6 野球を習い始めて何年が経つか

質問	野球を習い始めて何年が経つか			
選択肢	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上
野球少年(N=73)	3%	14%	29%	55%

全体では、3 年以上の経験者が 84%であり、小学校低学年より野球を続けている選手が多い。

属性別にみると、小学 3 年生の時点で 1-3 年の経験を持つ、すなわち小学 1 年生から野球を開始している、あるいは小学 2 年生など低学年から野球を始めている層が多かった。また、小学 4-6 年生で 3 年以上あるいは 1 年以上野球を続けている層が 90%いた。中学 1-3 年生の段階で 5 年以上あるいは 3 年以上の回答が 98%であり、中学校から始めたという選手はわずかに 2%であった。

質問 2 野球をもっと上手になりたいと思うか？

表 7 野球をもっと上手になりたいと思うか

質問 選択肢	野球をもっと上手になりたいと思うか			
	すごく思う	少し思う	あまり思わない	思わない
野球少年(N=73)	97%	3%		

野球を上手になりたいか、という問いに対しては、小学 1-3 年生、小学 4-6 年生は全員が「すごく思う」と回答しており、野球に真剣に取り組んでいることが分かった。中学 1-3 年生についても、「すごく思う」と「少し思う」と回答し、肯定の度合いにわずかに差は出たが全員が上手になりたいという気持ちを持つ、野球に真剣に取り組むグループであることが分かった。

質問 3 英語による野球教室に参加したいか（参加させたいか）？

表 8 野球と英語を同時に学ぶプログラムに参加したいか（参加させたいか）

質問 選択肢	野球と英語を同時に学ぶプログラムに参加したいか（参加させたいか）			
	すごく思う	少し思う	あまり思わない	思わない
野球少年（N=73）	52%	36%	12%	
保護者(N=104)	48%	41%	10%	1%

本質問は選手と保護者両方に回答を依頼した。

小学 1-3 年生は全員が肯定的に回答し、より強い肯定である「すごく思う」に 67%が集めた。小学 4-6 年生においては、野球による英語教室に対する意識は 2 つに分かれた。「すごく思う」が 50%に対し、残りのグループは「あまり思わない」が 50%であり、肯定と否定が二二分された。中学 1-3 年生については、「すごく思う」あるいは「少し思う」の肯定意見が全体の 93%を占めた。

保護者に対しての調査結果は、「すごく思う」と「少し思う」の肯定回答が全体の 89%を占め、英語と野球を同時に学ぶプログラムに高い期待があることが分かった。

質問 4 MLB を観たことがあるか、またその方法は？（複数回答可）

表 9 MLB を観たことがあるか、またその方法は（複数回答可）

質問	MLBを観たことがあるか、またその方法は（複数回答可）				
選択肢	現地観戦	日本でのTV中継	英語でのTV中継	TVのスポーツニュース	インターネット
野球少年(N=73)	1%	42%	3%	24%	7%
保護者(N=104)	7%	39%	10%	29%	2%
	YouTube	観たことがない	日本開催のMLB開幕戦	日米野球	
野球少年(N=73)	19%	3%	1%	1%	
保護者(N=104)	8%	4%			

本質問も選手と保護者両方に回答を依頼している。

小学 1-3 年生においては、回答はすべて TV で観たものであった。インターネットなどは利用していなかった。小学 4-6 年生の結果は、TV のスポーツニュースが 40%と最も多くの回答数を得た。一方「観たことがない」という回答も 20%あった。中学 1-3 年生で「観たことがない」という回答は 3%のみであり、大多数が何かしらの方法で MLB を視聴したことがあった。日本の TV 中継やスポーツニュース、YouTube が最も多い回答であるので、人気日本人メジャーリーガーの試合を中心に視聴しているであることが分かった。

保護者で MLB を視聴する方法で最も多かったのが、日本語の TV 中継とテレビのスポーツニュースであった。いずれも地上波、無料で観られるものであり、有料の MLB.TV はわずかに 4.1%と無料で手軽に観られる方法に限られることが分かった。

質問 5 MLB をどのくらいの頻度で観るか？

表 10 MLB をどのくらいの頻度で観るか

質問	MLBをどのくらいの頻度で観るか				
選択肢	ほぼ毎日	週に1回	月に1回	半年に1回	ほとんど観ない
野球少年(N=73)	3%	14%	23%	19%	41%
保護者(N=104)		20%	20%	16%	43%

本質問も選手と保護者両方に回答を依頼している。

小学 1-3 年生 5 名のうち、60%がほとんど観ないと回答し、観ることがあったとしても 1 週間あるいは 1 か月に 1 回程度であった。小学 4-6 年生においても、70%が MLB をほとんど観ないと回答した。野球に真剣に取り組む小学 4-6 年生に対するアンケートであっても、MLB はほとんど観ていない、という回答結果となった。中学 1-3 年生では、ほぼ毎日や週に 1 回と比較的多く観る層は全体の 19%であり、月に 1 回、半年に 1 回、あるいはほとんど観ないなど、意識的に MLB を観ようという意思は感じられない結果だった。

一方保護者は、MLB 選手や日本人メジャーリーガーに興味があると答えた層が 91%でありながら、MLB をほとんど観ないと回答したのが最も多い 44%であった。半年に 1 回

程度の層 16%はほとんど観ないと同義であると想定し、合わせて合計 60%が MLB をほとんど観ないことが分かった。

質問 6 英語を話せるようになりたいか（なってもらいたい）か？

表 11 英語を話せるようになりたいか（なってもらいたい）か

質問 選択肢	英語を話せるようになりたいか（なってもらいたい）か			
	すごく思う	少し思う	あまり思わない	思わない
野球少年(N=73)	71%	25%	3%	1%
保護者(N=104)	84%	15%	1%	

本質問も選手と保護者両方に回答を依頼している。

小学 1-3 年生は、「野球をうまくなりたいか」の質問と同様に、全員が「すごく思う」という肯定の回答のうち最も強いものを選択していた。また小学 4-6 年生は、肯定的な意見が全体の 90%を占め、野球に真剣に取り組みつつも英語も使えるようになりたいと考えていることが分かった。中学 1-3 年生では、「すごく思う」と最も強い肯定が 71%、「少し思う」の 26%と合わせて 97%が将来英語を話せるようになりたいと考えていることが分かった。

保護者の回答を見ると、全体の 99%が子供には英語を話せるようになりたいと思っていることが分かった。

質問 7 野球教室以外の習い事に参加しているか？（複数回答）

表 12 野球教室以外の習い事に参加しているか（複数回答可）

質問 選択肢	野球教室以外の習い事に参加しているか（複数回答可）				
	ピアノ（音楽）	英語	勉強塾・公文	プログラミング	野球以外のスポーツ
野球少年(N=65)	3%	11%	72%	2%	12%

野球教室に通う男児対象であったため、小学 1-3 年生にピアノや音楽はおらず、回答は野球以外のスポーツを学ぶ層以外を含めまんべんなく回答が散り、幅広い習い事を行っていた。小学 4-6 年生は、野球教室以外では学習塾や英語など学習の習い事に人気があることが分かった。中学 1-3 年生が野球以外に習っている内容としては、90%の回答を占めたのが学習塾であり、野球と学習の両立を図る、図ろうとする本人や親の意識をみることが出来た。

質問 1 英語と野球を同時に学ぶプログラムはどのような内容であれば参加させたいか？

表 13 英語と野球を同時に学ぶプログラムはどのような内容であれば参加させたいか

質問	英語と野球を同時に学ぶプログラムはどのような内容であれば参加させたいか		
選択肢	野球の技術を教えてもらう	野球の技術と英語両方	英語を重点的に教えてもらう
保護者(N=93)	20%	76%	3%

実際にプログラムを行うとした場合どのような内容が望ましいのか、という問いに対しては、「野球の技術と英語両方」という回答が 76%を占めた。最も少ない回答は「英語を重点的に教えてもらう」の 3%であり、英語と野球と組み合わせることで保護者の興味を強く引くことが分かった。

質問 2 英語と野球を同時に学ぶプログラムにお子様を参加させる場合、最も適当と思われる日数を教えてください。

表 14 英語と野球を同時に学ぶプログラムは何日間で実施されるのが適当か

質問	英語と野球を同時に学ぶプログラムは何日間で実施されるのが適当か			
選択肢	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日
保護者(N=93)	38%	24%	30%	9%

3泊4日が最も少ない 9%であったが、日帰り、1泊2日、2泊3日は概ね回答は 3 分割された。定量的には日帰りが最も多く 38%、2泊3日が 30%であり、このいずれかあるいは両方が最も望まれる形であることが分かった。

質問 3 英語と野球を同時に学ぶプログラムにお子様を 2泊3日で参加してもらう場合、費用はいくらが妥当だと思いますか？

表 15 保護者：英語と野球を同時に学ぶプログラム 2泊3日の適切な価格はいくらか

質問	英語と野球を同時に学ぶプログラム2泊3日の適切な価格はいくらか			
選択肢	3万円未満	3万円から5万円未満	8万円から10万円	10万円以上
保護者(N=93)	43%	44%	2%	11%

費用に対する考えは 2 分割された。3万円未満か 3万円から 5万円の 2つであり、これは先の回答と併せて日帰りであれば 3万円未満、2泊3日であれば 3万円から 5万円を望んでいると考えてよいという結果となった。

質問 4 英語と野球を同時に学ぶプログラムに参加する場合、会場までの距離は何時間までなら参加したいですか？

表 16 保護者：英語と野球を同時に学ぶプログラムの会場と自宅との距離はどのくらいが適当か

質問	英英語と野球を同時に学ぶプログラムの会場と自宅との距離はどのくらいが適当か			
選択肢	1時間以内	3時間以内	5時間以内	5時間以上
保護者(N=93)	58%	40%	1%	1%

プログラムが実施される場合の場所についての考えを問う質問であったが、1 時間以内が 58%と半数を占め、3 時間以内の 40%と併せれば 98%であり 3 時間以上は選択肢として必要ないことが分かった。

質問 5 MLB チームや日本人メジャーリーガーの活躍に興味がありますか？

表 17 保護者：MLB 選手や日本人メジャーリーガーの活躍に興味があるか

質問	MLB選手や日本人メジャーリーガーの活躍に興味があるか			
選択肢	興味がある	少し興味がある	あまり興味がない	全く興味がない
保護者(N=104)	43%	48%	9%	

「興味がある」と「少し興味がある」の 2 つの肯定的意見を合計して 91%であり、野球教室に子供を通わせる保護者のほとんどが MLB 選手や日本人メジャーリーガーに興味を持っていることが分かった。

質問 6 （保護者様ご自身は）英語を話す・使うことは出来ますか？

表 18 保護者自身は英語を話せる・使えるか

質問	保護者自身は英語を話せる・使えるか			
選択肢	すごく話せる	比較的話せる	あまり話せない	全く話せない
保護者(N=104)	0%	5%	46%	49%

保護者自身は英語を「あまり話せない」あるいは「全く話せない」の 2 つの回答に 95%が収まった。

第三項 早稲田大学生へのアンケート

野球少年とその保護者とは別に、早稲田大学学生 25 名を対象とした英語学習態度を明らかにすることを目的としたアンケートを実施した。以下の設問は大学生が考える、将来の英語ニーズを考えた回答であるのでここに記す。

表 19 早稲田大学生 25 名：英語を上達したいと思いますか

回答内容	回答数	割合
すごく思う	17	68%
少し思う	7	28%
あまり思わない	1	4%
思わない	0	0%

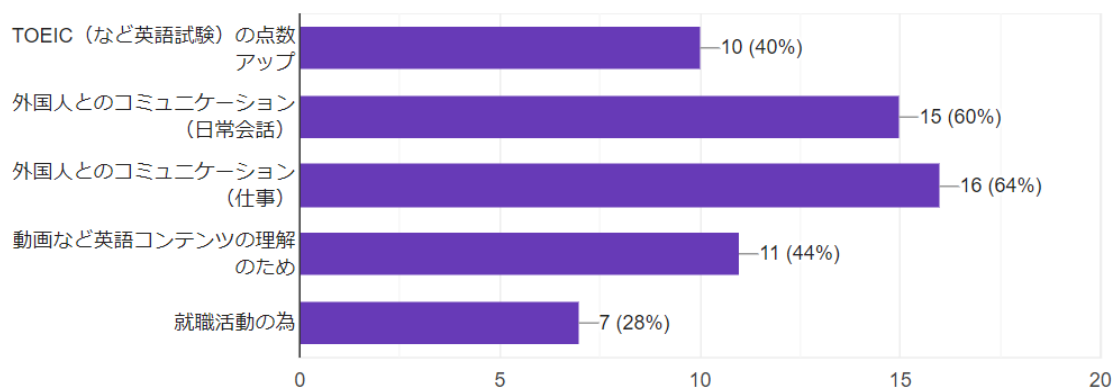


図 10 早稲田大学生 25 名：英語を学習する目的を教えてください（複数回答可）

大学生は仕事や日常会話におけるコミュニケーションのために英語を上達させたいと考えている人が 96%となり、動画やコンテンツ理解のために英語を学びたいと考える人も 44%いることも興味深い。

第四項 英語科教員へのアンケート

都内の学校 3 校の英語教員 20 名（男性 10 名、女性 10 名）に対して、海外スポーツに関するアンケートを実施し、3 つの質問に対する回答結果は以下であった。

表 20 英語教員 20 名：野球など海外スポーツを英語で視聴したことはありますか

回答内容	回答数	割合
ある	6	30%
ない	14	70%

表 21 英語教員 20 名：海外スポーツを英語で視聴することに興味はありますか

回答内容	回答数	割合
すごくある	7	35%
少しある	9	45%
あまりない	3	15%
ない	1	5%

表 22 英語教員 20 名：海外スポーツ動画は英語の学習に効果的だと思いますか

回答内容	回答数	割合
すごく思う	4	20%
少し思う	7	35%
あまり思わない	7	35%
思わない	2	10%

英語の教員が海外スポーツを英語で視聴したことがあると答えたのは全体の 30%であったが、これは男性に比べ女性は野球やサッカーなど英語で中継される海外スポーツに興味薄いことも考慮すれば、おおむね半数以上が海外スポーツを英語で視聴したことがあるという結果であるといえる。

一方海外スポーツを英語で観ることに興味を示す層が 80%いることから、女性も海外スポーツを英語で視聴することに興味があることが分かった。ただし海外スポーツ中継を英語の学習に効果的と考える英語教員は 55%であり、教員たちは英語学習とスポーツ中継を強くイコールで結んでいない状況を見ることができた。

第二節 野球の練習動画で使われる英単語・フレーズ

第一項 バッティング練習にて使用された単語の分析

動画の中で使用された動画では 1,781 語、352 種類の単語が使われていた。それらの英単語のうち、the や a などの冠詞、do や can などの助動詞、人名や地名、単体で意味を持たない英単語を除き、バッティング練習に関連する主な単語を抜き出した結果は以下の通りであった。

表 23 バッティング練習に関わる主な英単語

	単語		単語		単語		単語		単語
1	position	11	balance	21	determine	31	stance	41	pitch
2	hit	12	field	22	mechanically	32	trigger	42	practice
3	bat	13	hitter	23	plate	33	zone	43	pull

4	through	14	barrel	24	stand	34	confident	44	pump
5	hitting	15	drill	25	complicate	35	drift	45	shot
6	head	16	knob	26	forward	36	mistake	46	simplify
7	better	17	palm	27	lead	37	mound	47	snug
8	finish	18	notice	28	logo	38	opportunity	48	step
9	front	19	softly	29	opposite	39	outside	49	thumb
10	point	20	comfortable	30	toss	40	particular	50	trick

第二項 ピッチング練習にて使用された単語の分析

動画の中で使用された動画では 1,848 語、371 種類の単語が使われていた。それらの英単語のうち、the や a などの冠詞、do や can などの助動詞、人名や地名、単体で意味を持たない英単語を除き、ピッチング練習に関連する主な単語を抜き出した結果は以下の通りであった。

表 24 ピッチング練習に関わる主な英単語

	単語		単語		単語		単語		単語
1	leg	11	front	21	effective	31	action	41	leverage
2	hip	12	land	22	momentum	32	angle	42	mistake
3	hill	13	sink	23	straight	33	ankle	43	parallel
4	step	14	stride	24	fastball	34	benefit	44	plate
5	lead	15	utilize	25	gain	35	changeup	45	separate
6	pivot	16	balance	26	instead	36	correct	46	throw
7	position	17	control	27	mound	37	delivery	47	touch
8	side	18	once	28	shoulder	38	injury	48	velocity
9	arm	19	pitch	29	throwing	39	knee	49	sturdy
10	base	20	rubber	30	across	40	leader	50	swing

第三項 守備練習にて使用された単語の分析

動画の中で使用された動画では 1,500 語、319 種類の単語が使われていた。それらの英単語のうち、the や a などの冠詞、do や can などの助動詞、人名や地名、単体で意味を持たない英単語を除き、内野守備練習に関連する主な単語を抜き出した結果は以下の通りであった。

表 25 守備練習に関わる主な英単語

	単語		単語		単語		単語		単語
--	----	--	----	--	----	--	----	--	----

1	drill	11	focus	21	focusing	31	partner	41	distance
2	glove	12	middle	22	tag	32	pop	42	drop
3	fielding	13	progress	23	throwing	33	regular	43	fielder
4	infield	14	space	24	agile	34	routine	44	finger
5	mini	15	cone	25	bag	35	shuffle	45	forefinger
6	short	16	knees	26	definitely	36	straight	46	further
7	side	17	square	27	dirt	37	ability	47	grab
8	backhand	18	stance	28	draw	38	agility	48	motion
9	hop	19	athletic	29	flat	39	barehand	49	posture
10	soft	20	field	30	infielder	40	coincide	50	thumb

第四項 走塁練習にて使用された単語の分析

動画の中で使用された動画では 1,999 語、399 種類の単語が使われていた。それらの英単語のうち、the や a などの冠詞、do や can などの助動詞、人名や地名、単体で意味を持たない英単語を除き、走塁練習に関連する主な単語を抜き出した結果は以下の通りであった。

表 26 走塁練習に関わる主な英単語

	単語		単語		単語		単語		単語
1	step	11	shuffle	21	cross	31	move	41	shortstop
2	corner	12	stride	22	cut	32	properly	42	shuffle
3	lead	13	towards	23	direction	33	second	43	sequence
4	distance	14	anywhere	24	enough	34	sign	44	situation
5	base	15	athletic	25	foot	35	square	45	target
6	dive	16	bag	26	footwork	36	steal	46	tense
7	feet	17	baseman	27	important	37	tag	47	tip
8	close	18	bottom	28	least	38	throw	48	toward
9	pitcher	19	standstill	29	look	39	tough	49	twice
10	position	20	couple	30	low	40	travel	50	outfielder

第五項 バッティング、ピッチング、内野守備、盗塁・走塁練習で使われる英単語について

ここまで練習の内容ごとに動画を検証し練習においてコーチたちが指導する際に使われる英単語を検証してきた。今回の調査では合計 7,128 語、1,441 種類の単語について分析を行った。

表 27 野球の練習動画で使用された英単語数のまとめ

	再生時間	単語使用回数	単語種類数
バッティング	15:33	1,781	352
ピッチング	11:45	1,848	371
内野守備	10:17	1,500	319
盗塁・走塁	18:32	1,999	399
合計	56:07	7,128	1,441
平均値	14:02	1,782	360

さらに各練習にかかわる重要な単語 100 語を以下まとめた。

表 28 バッティング、ピッチング、内野守備、盗塁・走塁練習に関わる英単語 100 語

練習の種類	英単語	日本語の意味
バッティング	Barrel	打球の角度・8 度から 50 度
	Drill	反復練習
	Stance	足の位置（開いた足を置く場所）
	Trigger	バットを振る動作
	Toss	ボールを軽く放り投げる動作
	Position	位置、立ち位置など
	Bat	バット
	Front	前
	Finish	終える、バットを振る動作としてもつかわれる
	Release	離れる、離す
	Swing	（バットを）振る
	Balanced	バランスが取れた
	Field	球場
	Batter	打者、バッター
	Softly	柔らかく
	Comfortable	快適な
	Determine	決定する
	Object	物体
	Plate	ホームプレート
	Complicate	複雑な
	Logo	帽子のロゴ

	Opposite	反対
	Backyard	打者の背後のエリア
	Bottom	一番下
	Confident	自信を持つ
ピッチング	Pivot	回転軸・腰の使い方
	Hill	ピッチャーマウンドの傾斜
	Delivery	投球 (pitch も使うが、delivery も球を投げる意味)
	Ankle	足首
	Injury	怪我
	Knee	膝
	Velocity	速度・球速
	Hip	腰
	Lift	上げる (足を、手を上げる)
	Step	一歩 (横に動く、後ろに下がる)
	Land	着地する (足を下す)
	Lead	(キャッチャーの) リード
	Shoulder	肩
	Rubber	ゴム (ピッチャープレート)
	Common	共通した
	Rotate	(軸を中心に) 回転する
	Spine	脊柱、脊髓
	Erase	消す
	Downhill	下り (ピッチャーマウンドの下り傾斜)
	Mistake	失敗
	Movement	動き
	Parallel	平行の、平行して
	Twist	曲げる (腰を、体を)
	Motion	動き、身のこなし
	Pause	止まる (体を止める、静止させる)
守備 (内野)	Infield	内野
	Infielder	内野手
	Backhand	手首を返して捕球をする状態
	Barehand	素手
	Hop	浮き上がる (球、打球)
	Bag	一塁や二塁のバッグ

	Agility	素早さ、敏捷さ
	Pop	フライ（簡単に捕球できるフライ）
	Tag	タッチ
	Fielding	守備の動き
	Short	短い、内野の守備位置（ショート）
	Middle	真ん中
	Progress	進展、発展
	Space	空間、空いている場所
	Square	四角
	Stance	足の位置
	Athletic	運動選手らしい
	Partner	練習相手
	Agile	機敏な
	Definitely	明確に、はっきりと
	Flat	平坦な
	Foot	足、両足は feet
	Regular	通常の
	Routine	日常の手順
	Further	より遠くに
盗塁・走塁	Distance	距離
	Steal	盗塁
	Dive	ヘッドスライディング
	Standstill	停止
	Lead	ベースからリードを取る、距離をとる
	Attention	注意を払う（ピッチャーやキャッチャーの動きに）
	Little	少しだけ
	Runner	走者
	Maximize	最大化
	Notice	注意、注意を払う
	Straight	まっすぐ
	Focus	集中する
	Location	位置（内野手などの守備位置）
	Park	球場
	Upright	まっすぐ立った状態
	Aggressive	積極的に

	Dirt	土（内野の土のエリア）
	Infields	内野
	Involve	巻き込む
	Lower	低く、より低く
	Outfield	外野
	Outfielder	外野手
	Target	目標
	Toward	～に向かって(toward second base、二塁に向かって)
	Twice	2 回

第三節 MLB 中継動画で使われる英単語の調査

第一項 MLB 一試合で使用された英単語の総数

MLB 公式戦 1 試合、2 時間 13 分 3 秒の動画においてアナウンサーが使ったすべての英単語数は 19,759 語であり、数字を含め 1,607 種類の単語が使われていた。1,607 種類のうち一度しか使われなかった単語は 692 種類あり、使用されたのが 10 回以下の単語は 1,345 種類であった。100 回以上使われた単語は 35 種類であり、これは全単語種類の 2.1%にあたる。この 35 種類の単語が試合全体で使われた回数は 10,014 回であり、全体の 50.7%となった。

表 29 MLB 中継動画で使用された全単語数と全単語種類数のまとめ

全単語数	19,759			
全単語種類数	1,607			
動画内で使用された回数における 仕分け定義	種類数	全単語種類数 における 割合	試合で使用 された 回数	全単語数に おける 割合
100 回以上使用された単語	35	2.1%	10,014	50.7%
100 回未満 50 回以上使用された単語	36	2.2%	2,479	12.5%
50 回未満 30 回以上使用された単語	39	2.4%	1,441	7.3%
30 回未満 20 回以上使用された単語	49	3.0%	1,169	5.9%
20 回未満 10 回以上使用された単語	103	6.5%	1,360	6.9%
10 回未満 2 回以上使用された単語	653	40.7%	2,604	13.2%
1 回だけ使用された単語	692	43.1%	692	3.5%
合計	1,607	100.0%	19,759	100.0%

第二項 頻出単語 300 語について

調査の対象とした MLB 試合動画において一試合あたりに使われる単語数は 19,759 語であった。その中で人物名や地名など固有名詞を除く単語において、使用された回数を多い順に並べると、上位 100 単語は以下の通りであった。

表 30 2 時間 13 分 03 秒の海外野球試合動画内頻出単語 1 位から 100 位の単語

順位	回数	単語	順位	回数	単語	順位	回数	単語
1 位	917 回	the	35 位	94 回	his	69 位	48 回	against
2 位	762 回	is	36 位	93 回	so	70 位	47 回	off
3 位	626 回	a	37 位	87 回	ball	71 位	44 回	really
4 位	532 回	and	38 位	85 回	run	72 位	43 回	make
5 位	453 回	you	39 位	84 回	back	73 位	43 回	me
6 位	428 回	he	40 位	76 回	here	74 位	43 回	last
7 位	403 回	to	41 位	75 回	game	75 位	42 回	throw
8 位	366 回	it	42 位	73 回	him	76 位	41 回	way
9 位	360 回	that	43 位	72 回	play	77 位	41 回	start
10 位	321 回	in	44 位	70 回	what	78 位	40 回	take
11 位	293 回	of	45 位	69 回	we	79 位	40 回	starter
12 位	220 回	have	46 位	68 回	like	80 位	40 回	field
13 位	219 回	I	47 位	68 回	about	81 位	39 回	if
14 位	208 回	on	48 位	68 回	can	82 位	39 回	big
15 位	174 回	not	49 位	67 回	see	83 位	38 回	time
16 位	168 回	get	50 位	67 回	pitch	84 位	38 回	now
17 位	167 回	do	51 位	66 回	your	85 位	37 回	lot
18 位	163 回	up	52 位	65 回	will	86 位	37 回	miss
19 位	156 回	for	53 位	64 回	look	87 位	36 回	over
20 位	135 回	just	54 位	62 回	homerun	88 位	36 回	more
21 位	132 回	know	55 位	59 回	say	89 位	36 回	left
22 位	127 回	this	56 位	59 回	down	90 位	35 回	guy
23 位	121 回	right	57 位	58 回	think	91 位	34 回	am
24 位	121 回	at	58 位	57 回	no	92 位	33 回	who
25 位	118 回	be	59 位	57 回	good	93 位	33 回	home
26 位	116 回	there	60 位	56 回	an	94 位	33 回	base
27 位	116 回	out	61 位	56 回	come	95 位	32 回	third
28 位	111 回	with	62 位	54 回	or	96 位	32 回	tonight

29 位	110 回	are	63 位	54 回	inside	97 位	32 回	year
30 位	103 回	they	64 位	53 回	all	98 位	32 回	put
31 位	103 回	but	65 位	50 回	when	99 位	32 回	into
32 位	100 回	hit	66 位	50 回	gonna	100 位	32 回	feel
33 位	99 回	go	67 位	50 回	as			
34 位	96 回	first	68 位	48 回	well			

使用回数ごとに 100 位まで単語を検証すると、そのうち 94 語が英語レベルにおけるレベル 1 の単語、つまり最も易しい英語レベルの単語に分類された。

さらに頻出順位 101 位から 300 位までの単語のうち 156 語が英語レベル 1（英検 3 級合格レベル）の単語であった。レベル 2、高校 1 年生レベル（英検準 2 級合格レベル）まで範囲を広げれば、191 語がその範囲内に収まった。

なお以上 300 種類の単語が動画内で使用された回数の合計は 16,822 回であり、全単語数 19,759 の 85%にあたった。

表 31 2 時間 13 分 03 秒の海外野球試合動画内頻出単語上位 101 位から 300 位の単語

順位	回数	単語	順位	回数	単語	順位	回数	単語
101 位	32 回	ground	171 位	17 回	nice	241 位	10 回	work
102 位	31 回	little	172 位	17 回	hitter	242 位	10 回	sit
103 位	31 回	give	173 位	16 回	try	243 位	10 回	sometime
104 位	31 回	from	174 位	16 回	righthand	244 位	10 回	yes
105 位	30 回	pitcher	175 位	16 回	our	245 位	10 回	step
106 位	30 回	nothing	176 位	16 回	rip	246 位	10 回	side
107 位	29 回	would	177 位	16 回	hall	247 位	10 回	road
108 位	29 回	single	178 位	15 回	yesterday	248 位	10 回	realize
109 位	29 回	my	179 位	15 回	walk	249 位	10 回	pay
110 位	29 回	bat	180 位	15 回	night	250 位	10 回	once
111 位	28 回	some	181 位	15 回	only	251 位	10 回	easy
112 位	28 回	then	182 位	15 回	far	252 位	10 回	front
113 位	28 回	strike	183 位	15 回	line	253 位	10 回	happy
114 位	28 回	its	184 位	15 回	bit	254 位	10 回	batting
115 位	28 回	how	185 位	14 回	than	255 位	10 回	bring
116 位	27 回	them	186 位	14 回	wall	256 位	10 回	also
117 位	27 回	yeah	187 位	14 回	through	257 位	9 回	usually
118 位	27 回	any	188 位	14 回	outer	258 位	9 回	while

119 位	26 回	treat	189 位	14 回	scoreboard	259 位	9 回	week
120 位	26 回	double	190 位	14 回	inning	260 位	9 回	still
121 位	25 回	use	191 位	14 回	keep	261 位	9 回	win
122 位	25 回	their	192 位	14 回	bottom	262 位	9 回	stop
123 位	25 回	today	193 位	14 回	able	263 位	9 回	watch
124 位	25 回	high	194 位	13 回	these	264 位	9 回	stronger
125 位	25 回	foul	195 位	13 回	top	265 位	9 回	too
126 位	25 回	day	196 位	13 回	rob	266 位	9 回	zoo
127 位	25 回	away	197 位	13 回	next	267 位	9 回	piece
128 位	24 回	thing	198 位	13 回	never	268 位	9 回	righty
129 位	24 回	team	199 位	13 回	pop	269 位	9 回	retire
130 位	24 回	league	200 位	13 回	everybody	270 位	9 回	pretty
131 位	24 回	better	201 位	13 回	homebase	271 位	9 回	lineup
132 位	23 回	swing	202 位	13 回	cut	272 位	9 回	laugh
133 位	23 回	oh	203 位	13 回	catch	273 位	9 回	doubt
134 位	23 回	lead	204 位	13 回	creak	274 位	9 回	inside
135 位	22 回	talk	205 位	12 回	show	275 位	9 回	her
136 位	22 回	let	206 位	12 回	stadium	276 位	9 回	job
137 位	22 回	every	207 位	12 回	strong	277 位	8 回	hop
138 位	22 回	because	208 位	12 回	set	278 位	8 回	football
139 位	22 回	boy	209 位	12 回	track	279 位	8 回	after
140 位	21 回	those	210 位	12 回	most	280 位	8 回	ago
141 位	21 回	struck	211 位	12 回	number	281 位	8 回	around
142 位	21 回	strikeout	212 位	12 回	same	282 位	7 回	steal
143 位	21 回	very	213 位	12 回	mean	283 位	7 回	voice
144 位	21 回	middle	214 位	12 回	list	284 位	7 回	which
145 位	21 回	find	215 位	12 回	long	285 位	7 回	something
146 位	21 回	end	216 位	12 回	remember	286 位	7 回	speak
147 位	21 回	baseball	217 位	12 回	part	287 位	7 回	whether
148 位	21 回	career	218 位	12 回	cow	288 位	7 回	twice
149 位	21 回	may	219 位	12 回	name	289 位	7 回	together
150 位	20 回	us	220 位	12 回	glove	290 位	7 回	without
151 位	20 回	score	221 位	12 回	here	291 位	7 回	worry
152 位	20 回	fifth	222 位	12 回	injury	292 位	7 回	travel
153 位	20 回	even	223 位	12 回	center	293 位	7 回	yep

154 位	20 回	great	224 位	12 回	behind	294 位	7 回	seem
155 位	20 回	again	225 位	12 回	call	295 位	7 回	triple
156 位	19 回	much	226 位	12 回	can't	296 位	7 回	season
157 位	19 回	kind	227 位	11 回	send	297 位	7 回	school
158 位	19 回	another	228 位	11 回	though	298 位	7 回	people
159 位	19 回	bullpen	229 位	11 回	maybe	299 位	7 回	period
160 位	18 回	where	230 位	11 回	load	300 位	7 回	player
161 位	18 回	want	231 位	11 回	old			
162 位	18 回	man	232 位	11 回	month			
163 位	18 回	hand	233 位	11 回	move			
164 位	18 回	hard	234 位	11 回	plate			
165 位	18 回	couple	235 位	11 回	enough			
166 位	17 回	yell	236 位	11 回	error			
167 位	17 回	pull	237 位	11 回	cutter			
168 位	17 回	second	238 位	11 回	born			
169 位	17 回	other	239 位	11 回	does			
170 位	17 回	pick	240 位	10 回	surprise			

第三項 頻出の英語フレーズについて

海外野球動画においては、単語だけでなくフレーズとしても頻出されるものが数多く存在した。それらをさらに場面ごとにまとめることでより英語の聞き取りを容易にすることが出来た。

表 32 野球の試合でシーンごとに使われる様々なフレーズ

バッターに 対する 初球で使われる 表現	The first pitch is taken ball one
	First delivery to him is called strike
	The slider to start the bat
	Here is the first pitch to him
	Here comes the first pitch
	First shot for him here with a runner at first
	First pitch coming here it is a breaking ball
	Here is the first pitch fast ball down a little too much there that is ball one
	Here is the first offering drops in a strike to start the at bat
	First offering on its way xx is strike with the breaking ball
	First pitch on its way (strike is the slider)

ゴロになった バッティングの 説明 (ファール 含む)	On the ground toward short
	Ripped down the first base line
	Swaying and a line drive that gets down
	It will kick around in the corner
	Swinging a ball hit on the ground
	Hit hard on the ground towards second
	On the ground to third
	Grounded is to short
	One down the third base line but this will wind up a foul
	Swing and a ball hit softly on the ground
新たなバッター がバッター ボックスに 入るとき	Into the box now xx
	Next to bat is xx
	Stepping into the box xx
	Coming to the plate now xx
	Up next will be the left handed xx
	Bring up xx
	Here is xx now
	Standing in xx
ゴロになったバ ッティング の説明 (フ ァール含 む)	Xx digs in now
	On the ground toward short
	Ripped down the first base line
	Grounded to the third
	Swaying and a line drive that gets down
	It will kick around in the corner
	Swinging a ball hit on the ground
	Hit hard on the ground towards second
	On the ground to third
	Grounded is to short
	one down the third base line but this will wind up a fair
	Swing and a ball hit softly on the ground
バッティングの 説明 (ファ ール含む)	Hit hard to the right but fouled
	Sky down the left field but this will land untouched
	Lift in the air at towards left center
	Hit in the air down the right field line and foul
	Lying towards centerfield

	Into centerfield line drive
打者が空振りを するシーン	Swinging just out in front of the slider
	He swings and misses for the first out
三振のシーン	Change up called strike three
外角への投球	The fast ball in there on the outer half
	That missed wide
	Working the outer half here but the one is wide
	Pitch is a slider that can not catch the outside
	He lays off a pitch outside
内角への投球	Inside and low for a strike
	This catches the inside corner
	Shoot the inside corner and he missed it
打者がボールを 見送る シーン	He looks at a fastball that misses off the plate for ball one
	Fastball did not miss by much

第四節 YouTube で MLB 公式アカウントが公開している日本人が活躍した場面の中継について

第一項 使用された単語の分析

第一項で紹介した動画の中で使用された動画では 869 語、305 種類の単語が使われていた。それらの英単語のうち、the や a などの冠詞、do や can などの助動詞、人名や地名、単体で意味を持たない英単語を除き、ハイライト動画に関連する主な単語を抜き出した結果は以下の通りであった。

表 55 ハイライト動画に関わる主な英単語

	単語		単語		単語		単語		単語
1	hit	11	quickly	21	effective	31	action	41	tiny
2	field	12	single	22	far	32	fence	42	toward
3	center	13	track	23	folk	33	practice	43	under
4	shot	14	watch	24	halfway	34	benefit	44	without
5	cycle	15	adjustment	25	handle	35	RBI	45	separate
6	lead	16	against	26	history	36	road	46	base
7	breaking	17	batch	27	moment	37	shoot	47	touch
8	double	18	career	28	shoulder	38	strike	48	drilled
9	triple	19	connect	29	oppose	39	stuff	49	season

10	line	20	corner	30	over	40	thirsty	50	swing
----	------	----	--------	----	------	----	---------	----	-------

YouTube 映像で解説者が発していた英単語の使用回数上位 300 語を抽出した結果、これら 300 語が使用された回数は全体の 99%にあたる 864 語を占めていた。

さらには頻出 300 語のうち 241 語、80.3%は中学英語レベルの英単語であり、レベル 2、高校 1 年生英語レベルまで範囲を広げれば 300 語中 259 語、86.3%がその範囲内に収まった。

第五節 日本の野球で使われる野球英語用語の相違について

第一項 日本の野球解説で使われているカタカナ英語や和製英語について

日本における野球の人気は高く、プロ野球の解説や野球教室、部活動などにおける実際のプレー内で多くの野球用語が使われる。

そこで日本の野球解説で使われているカタカナ英語や和製英語を調査した。それらと MLB で実際に使用される英単語との違いを明らかにし、カタカナ英語や和製英語の影響で MLB 中継動画を理解することが困難になっている現状を明らかにした。

一例としてホームランは Homerun、英語の読みと日本語の読みはそのままである。逆に四球、フォアボールは日本の野球中継やプレー中に使用されるが、MLB で Four Ball とは決して使われない。四球は Walk であり、Walk と四球を合致させることは予め知識がなければ難しい。それら日本語と英語とが合致しない野球関連単語をまとめ、英語と日本語を対比することで野球関連英語への理解を深めることを目的とした調査を行った。

それらのうち投手、捕手、一塁手、など日本語で説明されるものもあるが、ホームラン、ピッチャーなどカタカタで表記され発音される野球用語も数多くあった。

以下カタカナで表現される野球用語と、MLB の中継で使われる英語を対比した。

表 33 日本の野球解説で使われるカタカナ英語 50 語と MLB で使われる英語との対比

和製英語 (カタカナ英語)	英語	和製英語 (カタカナ英語)	英語
トップバッター	Lead off man	オープン戦	Exhibition game
グラウンド (全体)	Field	ファールグラウンド	Foul territory
フェンス	Wall	タッチアップ	Tag up
タッチアウト	Tagout	パスボール	Catcher's error
フルベース	Bases loaded	フォアボール	Walk
ホームイン	Come/reach home	デッドボール	Hit by pitch
ホームベース	Plate	ストッパー	Closer
セーフティバント	Drag bunt	スリーバント	Two strike bunt
クッションボール	Carom	ヘッドスライディング	Diving

ライナー	Line drive	ファインプレイ	Beautiful catch
イレギュラーバウンド	Bad hop	ハーフスウィング	Check swing
スリーバント	Bunt with two strikes	ランニングホームラン	Inside the park homerun
ワンポイントリリーフ	Spot reliever	バックホーム	Throw to the plate
ヒット	A single hit	フライ	Pop
バウンド	Bouncing	イージーフライ	Routine fly
ホームイン	Get home	サヨナラヒット	Walk off single
サヨナラホームラン	Game ending homerun	ベースカバー	Cover base
エンタイトルツーベース	An automatic double	ノック	Fungo
シングルハンドキャッチ	One hand catch	ワンバウンド	Pitch in the dirt
ピッチャーゴロ	Comebacker	タイムリーヒット	RBI hit
ハーフスイング	Checked swing	ストレート	Fast ball
キャッチボール	Play catch	スピード	Velocity
ストッパー	Closer	ゴロ	Grounder
チャンスメーカー	Heads up player	オーバースロー	Overhand pitch
ランニングキャッチ	Shoestring catch	チェンジ	Inning is over

以上 50 の野球用語のうち、カタカナ読みと英語の発音が一致する言葉は一つもなかった。しかしながら上記に挙げた野球用語はいずれも日本語英語としてカタカナによる表現が定着しており、MLB の試合を英語で視聴した際に英語の発音と慣れ親しんだカタカナ英語との相違が MLB を英語で理解することを妨げる大きな原因となっていた。

第六節 練習動画、MLB 中継動画、ハイライト動画分析のまとめ

バッティング、ピッチング、守備、走塁それぞれの練習動画 4 種類の平均、MLB 一試合の中継で使われた単語、YouTube で紹介されていたハイライト動画で使われた単語、それぞれの調査結果は以下の表 34 の通りであった。

またそれぞれの英単語を使用された回数ごとに多い順に並べ、上位 300 語が小学 3 年生（英検 5 級）、小学 6 年生（英検 4 級）、中学（英検 3 級）、高校 1 年生（英検準 2 級）、それぞれのレベルの英単語が使われていたのかをパーセントで提示した。なお人物名や地名、固有名詞はいずれのレベルにも含めなかった。

表 34 練習動画、MLB 中継動画、YouTube 映像で使われた英単語数のまとめ

	練習動画 (平均)	MLB 中継	YouTube 映像
対象時間 (分)	14:22	2:13:03	6:44

使われていた単語数	1,780	19,759	790
使われていた単語の種類数	360	1,607	308
頻出 300 語のレベル (%)			
小 3 レベル	65.8	49.3	39.7
小 6 レベル	80.0	71.1	47.8
中学レベル*	91.8	89.2	67.0
高 1 レベル*	97.6	95.6	72.6

* 小 3 レベルは英検 5 級、小 6 レベルは英検 4 級、中学レベルは英検 3 級、高 1 レベルは英検準 2 級合格レベル相当の単語とした。

第七節 英語フレーズクイズについて

第一項 英語学習フレーズクイズの内容

6:44 の動画で使われた英語をすべて書き出し、重要な英単語のみを空白にした。これを対象者は 2 度視聴し、2 回目に穴埋めを行った。

問題の内容は以下であった。

Otani still ① () () his first hit of the season he's over seven so far one. RBI rain delay just under an hour that has led to ② () () a base hit Fletcher's gonna come in to score trout ③ () () () () third the agents have a ④ () () lead as Otani picks up his ⑤ () () of the season. Boy we're talking with a lot of his friends in media members from Japan today when is he gonna get that first hit whoa comfortable. In the batter's box and his sky not to my left centerfield head well batch stood movement back to the track that is go. Oh awful is that a grudge ⑥ () () Otani san's first of the year and the Angele's ⑦ () () () () . Well you bring practice. Sky high a ⑧ () () right field still there back to the wall big fly Oh tiny shot his first of the year at home for nothing Angeles. Zoria is ready here's another and that is ripped to right field ⑨ () () . Two runs are going to come in to score the Angles have taken the lead. It is six to four Shohei picks up his ⑩ () () and a couple of RBIs. Well he really stayed back well on that pitch right there after sore you didn't get that call ⑪ () () . Otani a chance that's out the center field chasing Lauriano back...big fly by Otani san! Pay those out top eight seven. Slow breaking ball bats ⑫ () () connect centerfield you can't be Malik Smith William Sayonara Baseball! Otani san has made it through the road. Breaking ball hammered out to right field for your battle to go. Big fly by Otani san! Please pull it out quickly. One, one no high rides without torn left

centerfield Kiemaier going back in ⑬ () () () . Go! Big fly Ohtani san shot a ⑭ () () () halos take the early lead but how quickly did that baseball get out anything hit towards Kiemaier wherever he's situated you always got to ⑮ () () () . Some that maybe Patrick Oneal might ⑯ () () do it I think his weekend to show him light went out the left field and that will ⑰ () () () , one hop to Kiemaier Shohei on his way to second. He's got himself a double all brought in a ⑱ () so he's halfway to the cycle love how he ran the bases to run the afterburners and now the payoff. ⑲ () () he hoped this one into the right field corners even get a ⑳ () out of it. Joe hey he's going to try the third absolutely. Run for Abby Garcia we're ㉑ () () the cycle. All he needs is a single. Stand up triple first of the year single shy of the cycle is to career for hip games and folk ㉒ () () . To the right center field there's a base hit and he Otani has just hit for the cycle. They want that baseball and you will need to have that baseball first Japanese born player to hit for the cycle show hey Otani. Eighth time in Angle's history in the first and Stroud didn't it May 21st of 2013. Baseball comes out he'll drive one down the left field line toward the corner baby all the woke up. Big fly Otani san ㉓ () () () 701 halos. That is lifted out to a right centerfield Loreal giving chase to the track to the wall. Go! Big fly Otani san follows one handed as the Angeles's get off the board it's to the Oakland. That is Scott high to deep to the right center field he's done it again. Big fly from Otani san shot his ㉔ () () the baseball game. Very similar spot to his last home run back in the fourth inning.

Game ㉕ () () () () the third that drilled up in left centerfield Jeff Alvarez looking up that ㉖ () () ! Big fly toddlers out of the Angles have a 4-2 ㉗ () . In the line up go ahead shoot time to save a centerfield Big fly by Otani san! Clio Teresa and the Halos have chatted out that five. Maybe adjustment now to the centerfield and hit well thirsty opposed. Go! Big fly by Otani san one shot seven one Angeles. That is luck stuff to deep left field a ㉘ () () about big fly by Otani san three run shot Tower out to the left field. 5 to 2 halos Shohei is back. That is drilled out to right field he is ㉙ () watch out one. Otani san makes game 4-2. That's ㉚ () () () bad blots 113 miles per hour off the bat by Shohei Otani.

以上 30 問における回答は以下の通りであった。

- ① looking for ②right centerfield ③on his way to ④one nothing ⑤first hit
 ⑥big fly ⑦have taken the lead ⑧deep to ⑨base hit ⑩second hit ⑪third
 strike⑫watch out ⑬at the wall ⑭three run shot ⑮hold your breath ⑯have to
 ⑰hit the wall ⑱double ⑲breaking ball ⑳triple ㉑almost to ㉒last year
 ㉓two run shot ㉔second of ㉕at the top of ㉖is gone ㉗lead ㉘no doubt
 ㉙gonna ㉚one of the

第二項 英語フレーズクイズの結果

英語フレーズクイズの各問題に対する正答率は以下の通りであった。

表 35 英語フレーズクイズの正答率

問題番号	正答率	問題番号	正答率	問題番号	正答率
①	37%	⑪	12%	㉑	25%
②	25%	⑫	12%	㉒	62%
③	62%	⑬	25%	㉓	0%
④	25%	⑭	0%	㉔	0%
⑤	37%	⑮	0%	㉕	12%
⑥	62%	⑯	62%	㉖	25%
⑦	0%	⑰	25%	㉗	12%
⑧	25%	⑱	12%	㉘	37%
⑨	37%	㉑	0%	㉙	50%
⑩	25%	㉒	37%	㉚	37%

第八節 英語学習クイズ

第一項 英語学習クイズの内容

英語学習クイズは以下の通り単語穴埋め問題と熟語スペル問題、センテンス 5 択問題の 3 種類であった。クイズ実施における所要時間は 10 分間とした。

穴埋め問題の一例は以下の 10 問である。

1. ストライク S T ○ ○ ○ ○
2. インサイド I N ○ ○ ○ ○
3. アウトサイド ○ U ○ S ○ ○ ○
4. ホームラン ○ ○ ○ ○ R ○ ○
5. ファール F ○ ○ L
6. ピッチャー P ○ ○ C ○ ○ ○
- 7.グラウンド F ○ ○ ○ ○

8. 四球 W ○ ○ ○
 9. 盗塁 S ○ ○ ○ ○
 10. ゴロ G ○ ○ ○ ○ ○ E ○

①単語穴埋め問題の正答率と正答は以下の通りであった。

1. ストライク STRIKE 76%、32/42 (42 名中 24 名正答)
2. インサイド INSIDE 66%、28/42 (42 名中 28 名正答)
3. アウトサイド OUTSIDE 54%、23/42 (42 名中 23 名正答)
4. ホームラン HOMERUN 64%、27/42 (42 名中 27 名正答)
5. ファール FOUL 38%、16/42 (42 名中 16 名正答)
6. ピッチャー PITCHER 43%、18/42 (42 名中 18 名正答)
7. グラウンド FIELD 9%、4/42 (42 名中 4 名正答)
8. 四球 WALK 19%、8/42 (42 名中 8 名正答)
9. 盗塁 STEAL 14%、6/42 (42 名中 6 名正答)
10. ゴロ GROUNDER 21%、9/42 (42 名中 9 名正答)

熟語スペル問題と正答率と正答は以下のとおりである。

1. 三振 S T ○ ○ ○ ○ ○ ○ T
2. 1 回の表 T ○ ○ O F T H E F ○ ○ S T
3. 2 回の裏 B ○ T ○ ○ M O F T H E S E ○ ○ ○ D
4. ストライクを取る T ○ ○ E A S T ○ ○ ○ ○
5. トップバッター L ○ ○ D O ○ ○ M A N
6. センター (守備位置) C ○ ○ T ○ ○ F ○ ○ ○ D
7. 直球・速球 F ○ ○ ○ B ○ ○ ○
8. 満塁 B A ○ ○ A R E L ○ ○ ○ E D
9. シングルヒット A B ○ ○ ○ H I T
10. 犠牲フライ S A C ○ ○ ○ ○ ○ ○ F L Y

1. 三振 STRIKE OUT 38%、16/42 (42 名中 16 名正答)
2. 1 回の表 TOP OF THE FIRST 35%、15/42 (42 名中 15 名正答)
3. 2 回の裏 BOTTOM OF THE SECOND 43%、18/42 (42 名中 18 名正答)
4. ストライクを取る TAKE A STRIKE 50%、21/42 (42 名中 21 名正答)
5. トップバッター LEAD OFF MAN 52%、22/42 (42 名中 22 名正答)
6. センター (守備位置) CENTER FIELD 33%、14/42 (42 名中 14 名正答)
7. 直球・速球 FAST BALL 74%、31/42 (42 名中 31 名正答)
8. 満塁 BASE ARE LOADED、28%、12/42 (42 名中 12 名回答)

9. シングルヒット A BASE HIT、69%、29/42 (42 名中 29 名正答)

10. 犠牲フライ SACRIFICE FLY、5%、2/42 (42 名中 2 名正答)

センテンス 5 択問題の例として以下の 5 問を作成した。

問題 1. 新しいバッターがバッターボックスに入るとき

A: Next bat is coming in B: Stepping in the line C: Into the box now D. Bring up
E. Coming to the plate

問題 2. ピッチャーが初球を投げるとき

A: First pitch coming here B: Here comes the first pitch C: First delivery is coming
D. First shot for him E. This is his second delivery to him

問題 3. 1 塁へのゴロになったバッティング

A: On the ground toward first B. Swing and ball goes to first C: on the ground to first
D. Grounded is to first E. Ripped down the first base line

問題 4. ピッチャーの球が外角に外れてボールになった時

A: That missed wide B: Pitch can't catch the outside C: Inside and low for ball
D: He lays off the pitch outside E: Pitching is ball outside

問題 5. 一塁にだけランナーがいるとき

A: There is a man on first B: Bases become loaded C: A runner at first
D: He has a runner on first E: Runner on a first

センテンス 5 択問題と正答率と正答は以下のとおりである。

問題 1. 新しいバッターがバッターボックスに入るとき

A: Next bat is coming in ~~B: Stepping in the line~~ C: Into the box now D. Bring up
E. Coming to the plate

38%、16/42 (42 名中 16 名正答)

問題 2. ピッチャーが初球を投げるとき

A: First pitch coming here B: Here comes the first pitch C: First delivery is coming
D. First shot for him ~~E. This is his second delivery to him~~

83%、35/42 (42 名中 35 名正答)

問題 3. 1 塁へのゴロになったバッティング

A: On the ground toward first ~~B: Swing and ball goes to first~~ C: on the ground to first
D: Grounded is to first E: Ripped down the first base line

69%、29/42 (42 名中 29 名正答)

問題 4. ピッチャーの球が外角に外れてボールになった時

A: That missed wide B: Pitch can't catch the outside ~~C: Inside and low for ball~~
D: He lays off the pitch outside E: Pitching is ball outside

78%、33/42 (42 名中 33 名正答)

問題 5. 一塁にだけランナーがいるとき

A: There is a man on first ~~B: Bases become loaded~~ C: A runner at first
D: He has a runner on first E: Runner on a first

95%、40/42 (42 名中 40 名正答)

第四章 考察

第一節 MLB コンテンツを利用した英語学習教材のニーズ

野球少年、保護者ともに英語学習に対して非常に高い関心があり、特に MLB 英語野球キャンプの実施に対しては、アメリカの野球技術の習得が主ではなく英語と野球の両方が学べる機会に高い関心を示したことから、野球少年たちに教室をはじめ MLB コンテンツを活用した英語学習の教材を提供することは有効であることが考えられる。

大学生もスポーツなど趣味と連動した英語学習教材に高い興味を示していることがわかり、MLB 中継動画や野球教室は英語学習方法として野球少年や野球愛好家にニーズがあると考えられる。

第二節 MLB 中継動画の英語教材としての汎用性

MLB はじめスポーツ中継の動画は早口で聞き取りが難しいことが想定されたが、実際に使用されている頻出単語は、英単語の 89%が中学生レベル（英検 3 級レベル）であることが分かったと同時に、中継の内容によっては上級者でも聞き取りが難しい内容もあった。この結果から、対象者のレベルに応じて中継箇所を抜粋することで、初心者から上級者まで幅広い層の英語学習者に対して、MLB の中継動画が活用できるのではないだろうか。全日本野球協会調査(2016)によると小中学生の野球人口は 48 万 9648 人おり、成人を含めた野球人口は推計で 550 万人もいると言われており、多くの野球少年、野球愛好家に対して学びの機会を提供できる可能性がある。

オンラインによる英語と野球を同時に学ぶプログラムや動画配信の実施が現実的である。MLB 選手とコーチたちがオンラインでバッティングやピッチング方法を英語で紹介したが、オンラインであれば字幕を付けることもできるため、英語の理解はより容易になる。

オンラインで行われた指導を選手たちはグラウンドで実践し、その指導を行うコーチたちも英語で行うことで、オンラインで学んだ英語と野球プレー技術を一つのものとして認識し、英語と野球技術習得を同時に行うことが可能となるのである。

1 回の野球教室で英語や野球が上達するわけではない。英語と野球を同時に学ぶプログラムをきっかけにできた英語へのモチベーション維持には、YouTube 内にある英語中継付きの MLB で活躍する日本人選手の活躍場面の映像や練習映像、英語での MLB 中継などをテストと組み合わせるなどして、野球を通して楽しく英語が学べる環境整備をする必要がある。

第三節 MLB を用いた英語学習教材例

野球少年に最も効果的と考えられる英語学習教材は MLB 野球教室の開催であり、教室ではフォアボールなど和製英語は使わずに、Walk など実際に MLB で使われる英語を使いながらプレーも楽しめる内容とする。同時に MLB を楽しみながら英単語やフレーズを学ぶ内

容を反映させた MLB 中継動画を用いたクイズや単語帳等の教材を提供することであると
考えられる。

大学生や成人に対しては、MLB 中継動画から日本人が聞き取りを苦手と想定される英語
フレーズや苦手な発音等を用いた聞き取りテストと解説動画を配信し、TOEIC スコアの向
上や実際に英会話で使える力を養うコンテンツの提供が効果的と考えられる。これら MLB
中継動画等を用いた英語学習者を増やすことは、MLB に触れる多くの機会を提供し MLB
ファンの拡大に寄与すると考えられる。

第四節 MLB を用いた英語学習教材を通じた MLB の普及

本調査を通じて、野球少年や保護者の 40%が MLB 中継を観ていないことが分かり、日
本における MLB の普及に課題があることが分かり、英語学習教材を通じて野球少年はもち
ろん英語学習者を MLB のファンにすることができる機会にもなるのではない。

つまり MLB 中継動画等を用いた英語学習者を増やすことは、MLB に触れる多くの機会
を提供し MLB ファンの拡大に寄与すると考えられる。

MLB の日本での普及策を考える上で、平田、中村（2006）によるスポーツビジネスを支
えるモデルである「逆台形モデル」にそったアプローチが有効と考える。逆台形モデルでは、
幼少期からのファン獲得がその競技の発展にとって重要といわれていた。

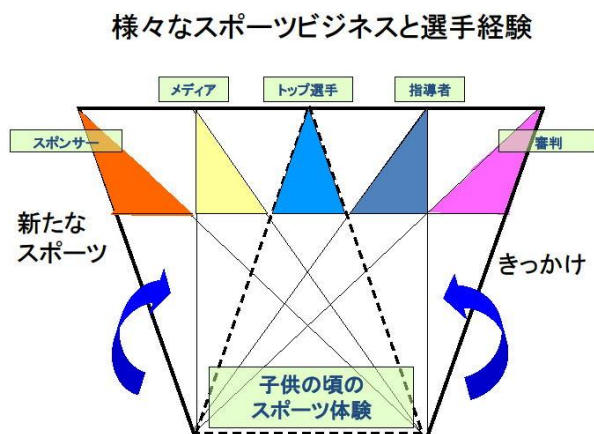


図 11 平田、中村（2006）による逆台形モデル

幼少期に MLB 選手に直接習うことができれば、子ども達は将来にわたって MLB のフ
ァンとなる。あるいは MLB 選手による指導動画を多用することで、MLB 選手に触れ、
英語の学習を同時に行うことができる。

日本で MLB を観る人の多くは年齢が高く、また、少年野球の競技人口も減っている。
従って、MLB 野球教室は若い層に MLB を広める方策としての一役となる可能性があり、
子ども達の競技と英語の向上だけでなく、MLB が子どもにとって身近な存在となり、逆

台形モデルが示す競技の発展、本例でいえば、野球の発展や MLB の普及のビジネスモデルの一つとして貢献する可能性が生まれる。

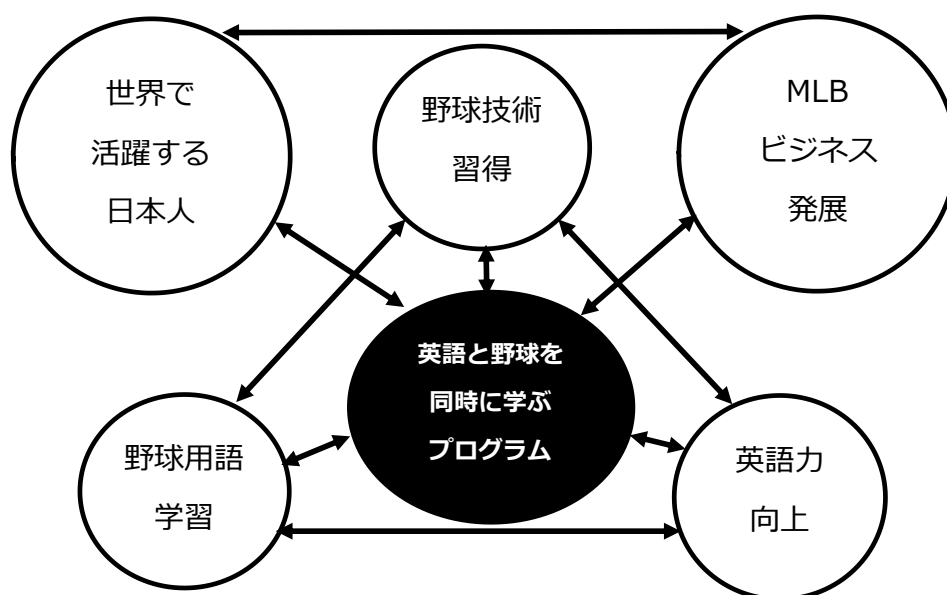


図 12 英語と野球を同時に学ぶプログラムがもたらす様々な効果

第五節 研究の限界と課題

少年・シニア野球チーム 5 チームのレベルが高い野球チームだけの調査となり一般的な野球チームにまで調査が今後必要であり、より具体的な利用者層を想定したニーズの更なる調査が必要である。また実際に MLB 中継動画を用いた英語学習教材の効果までは検証されていなかった。

今後は MLB 英語教材のより具体的な利用層を想定したニーズのさらなる調査が必要である。また本研究では実際に MLB 中継動画を用いた英語学習教材の効果までは検証されていない。

第五章 結論

MLB 中継動画は中学生レベル英検 3 級の語彙力で理解できる内容である事も明らかになった。MLB 中継動画を用いた英語学習は、「シーンごとの英語フレーズ」「クイズ形式学習」「和製英語と MLB 英語の比較」など、英語初心者から上級者まで幅広い層に対する英語学習教材に発展する可能性がある。MLB 中継動画を英語学習に用いることで、MLB 動画の再生回数増加に寄与する可能性があり、MLB の普及にも寄与すると考えられる。

謝辞

指導教官である平田竹男先生に感謝を申し上げます。研究の目的は何なのか、研究を通して自分は何を手にしたのか教えていただかなければ本論文に的確な方向性を見出すことができず、完成には至りませんでした。平田先生のご指導を活かし、今後も精進してまいります。

また、貴重な助言と共に本質を突いたご指導を頂いた中村好男先生、マンツーマンでの個別指導で細部までアドバイス頂いた児玉ゆう子先生・畔蒜洋平先生に感謝申し上げます。

加えて、敏速なサポートをして下さった早稲田大学スポーツ科学学術院平田研究室修士生の市川孝さん、早稲田大学人間科学部人間環境科学科 4 年岡田真和さんに御礼申し上げます。

最後になりますが、縁あって出会った平田研究室 15 期生の皆様には、コロナ禍により新しい講義スタイルで学ぶ中、皆で助け合いゴール目指して歩めた事、更には仲間のチームをはじめスポーツ観戦ゼミが出来た事も忘れられない思い出です。15 期生皆様にも深く感謝申し上げます。

参考文献

- 1) 文部科学省 (2019), 令和元年度「英語教育実施状況調査」概要, pp.3
- 2) 文部科学省 (2010), 小学校における英語教育の現状と課題,
https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/004/siryo/attach/1379938.htm,
(2020.12.22 閲覧)
- 3) 東海林 明美 (2016)、小学校外国語活動必修化の経緯と研究動向、人間発達学研究
第 7 号、pp.113-121
- 4) 学校教育総合研究所 小学生白書 Web 版 (2019)
<https://www.gakken.co.jp/kyouikusouken/whitepaper/201908/chapter7/01.html>,
(2020.12.22 閲覧)
- 5) 学校教育総合研究所 小学生白書 Web 版 (2020)
<https://www.gakken.co.jp/kyouikusouken/whitepaper/202008/chapter7/01.html>,
(2020.12.22 閲覧)
- 6) ベネッセ教育研究所,
https://berd.benesse.jp/up_images/research/Tyu3_Eigo_Keizoku_web_all1.pdf
(2020.10.10 閲覧)
- 7) 笹川スポーツ財団「4～11 歳のスポーツライフに関する調査」2019
https://www.ssf.or.jp/thinktank/sports_life/datalist/2019/, (2020.12.19 閲覧)
- 8) 株式会社バンダイ (2019)、小中学生のスポーツに関する意識調査, pp.1-5
- 9) 株式会社クラレ (2020)、「将来就きたい職業」アンケート
https://www.kuraray.co.jp/enquete/2020_s6, (2020.12.20 閲覧)
- 10) 第 61 回日本教育社会学会大会 早稲田大学Ⅲ－10 部会 発表資料 (2009/9/12)
- 11) 日本貿易振興機構 (JETRO) (2019), 世界に向かうスポーツ産業, 平成 30 年度 ス
ポーツ庁委託事業スポーツ国際展開基盤形成事業, pp. 4
- 12) スポーツ庁 (2018)、わが国スポーツ産業の経済規模推計、pp.9
- 13) イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社 世界最大の英語
能力指数ランキング, <https://www.efjapan.co.jp/epi/regions/asia/> (2020.10.10 閲覧)
- 14) イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社,
<https://www.nippon.com/ja/japan-data/h00594/> (2020.10.10 閲覧)
- 15) ビデオリサーチダイジェストプラス,
<https://www.videor.co.jp/digestplus/tv/2019/04/13362.html> (2020.10.10 閲覧)
- 16) スポーツ中継の地上波放送と有料放送における実況の違いに関する内容分析
http://www.waseda.jp/sports/supoken/research/2010_2/5009A077.pdf (2020.10.10 閲覧)
- 17) 習いごと・スポーツクラブ活動状況からみる幼少期の子どもの運動・スポーツ,
https://www.ssf.or.jp/thinktank/sports_life/column/20181105.html (2020.10.10 閲覧)

- 18) 文部科学省 小学校外国語活動・外国語 研修ガイドブック,
https://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/gaikokugo/__icsFiles/afieldfile/2017/07/07/1387503_1.pdf (2020.12.10 閲覧)
- 19) 動画 Seattle Mariners vs New York Yankees - May 6, 2019 - Regular Season 2019 - MLB - Full Game, MLB's Treasure Chest,
<https://www.youtube.com/watch?v=c3A37DqFtdg&t=2342s> (2020.10.10 閲覧)
- 20) 動画 How to Improve your Hitting with Baseball Pro Tony Gwynn, SportskoolPlus,
<https://www.youtube.com/watch?v=tsZGog9xn5Y&feature=youtu.be> (2020.12.10 閲覧)
- 21) 動画 Top 10 Pitching Drills To Develop The Perfect Pitching Mechanics [Top 10 Thursday Ep.1], YouGoProBaseball, <https://www.youtube.com/watch?v=Hg4x1RkPMxQ> (2020.12.10 閲覧)
- 22) 動画 Top 10 Infield Drills for Baseball Players of ALL Ages & Skill Level, YouGoProBaseball, <https://www.youtube.com/watch?v=bda0sQy7Olc> (2020.12.10 閲覧)
- 23) 動画 Base Running Like A Pro! - #2 (1st to 2nd) - By Winning Baseball, Trent Mongero, <https://www.youtube.com/watch?v=U6pqDnW4To4> (2020.12.10 閲覧)
- 24) 平田 竹男 (2012)、スポーツビジネス最強の教科書、東洋経済出版社
- 33) 永松 美保 (2015)、『スカイプを用いた英語個別指導の学習効果と学生の反応』、九州共立大学紀要第 6 巻第一号、pp.88-93
- 25) 岡部 修一 山中 愛美 (2009)、『現代スポーツを考える ―スポーツにおける和製英語について―』、奈良学園大学・育英西中学校高等学校、pp.157-164
- 26) 金丸 千雪 (2009)、『スポーツ学部における英語教育の改善に関する一考察、九州共立大学スポーツ学部研究紀要』 No.3、pp.21-27
- 27) 中條 清美 横田 賢司 長谷川 修治 西垣 知佳子 (2012)、『リメディアル学習者の英語習熟度と英語文法熟達度調査』、日本大学生産工学部研究報告 B 第 45 巻、pp.43-54
- 28) 古家 聡 櫻井 千佳子 (2014)、『英語に関する大学生の意識調査と英語コミュニケーション能力育成についての一考察』、武蔵野大学教養教育リサーチセンター第 4 号、pp.2-50
- 29) 甲田 直喜 遠藤 祥雄 (2006)、『英語学習における意欲の向上』、東洋大学学術情報リポジトリ dialogs 第 6 号、pp.111-129
- 30) 酒井 志延 (2008)、『英語教育における自律した学習者養成と ICT』、メディア教育研究第 5 巻第 1 号、pp.45-56
- 31) 津村 修志 (2010)、『英語嫌いに対する学習意欲喪失要因の影響』、大阪商業大学論集第 6 巻第 2 号、pp.35-48

- 32) 弥永 啓子 (2010)、英語親密度を利用した語彙力診断テストの有効性の検証、京都橘大学研究紀要第 36 号、pp.49-70
- 33) 牧野 眞貴 (2010)、苦手意識を克服させる授業デザイン—スポーツ学生を対象として—、近畿大学英語研究会紀要第 6 号、pp.125-138
- 34) 大原 進 (2001)、米大リーグ放送で学ぶ野球英語、総合政策論集第一巻第一号 (創刊号)、pp.93-102
- 35) 芝 利晃 高田 義弘 高見 和至 前田 正登 (2014)、少年野球チームにおけるコーチングの実態：少年野球指導者へのインタビュー調査から、神戸大学学術雑誌論文体育・スポーツ科学 23、pp.23-35
- 36) 今村 守彦 石川 旦 (2000)、小学生の生活習慣と運動・スポーツ意識に関する研究、仙台大学大学院スポーツ科学研究科研究論文集 Vol.1、pp.9-11